2026年12月期 第３四半期

決算説明資料

2026年11月12日

株式会社バリューＨＲ

東証プライム市場 6078

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

1. 2026年12月期第３四半期決算概要

2. 2026年12月期業績予想

3. 今後の成長戦略

4. 株主還元

5. 会社概要・事業概要

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

2026年12月期決算－第３四半期決算サマリー

【売上高】　７，９７４百万円　前年同期比＋１０．２％

新規顧客の獲得、既存顧客におけるサービス追加受注の増加により、**二桁成長**

【営業利益】７３６百万円　前年同期比＋６７．８％

売上高の拡大と派遣・業務委託費の縮減により、**大幅な増益を達成**

バリューカフェテリア事業

●主要KPI：ユーザ数（団体数）

348 万人 (604団体)

対25年3Q ＋53万人(+50団体)
対26年2Q ＋5万人(+9団体)

●特定保健指導数

29,700 件

対25年3Q累計 ＋7,900件(+36.2%)

ＨＲマネジメント事業

●主要KPI：契約健保数

82 健保

対25年3Q　＋ 6健保

●新規設立支援

0 健保

4Qに1健保設立予定

コーポレートアクション

●M&A

新赤坂健康管理協会のグループインを発表（2026年10月2日）

- 健診支援ビジネスを強化

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

2026年12月期第３四半期決算－セグメント別　業績サマリー

【売上高、営業利益】バリューカフェテリア事業、ＨＲマネジメント事業ともに増収増益を達成
【四半期純利益】保有する非上場株式の譲渡により、特別利益59百万円を計上

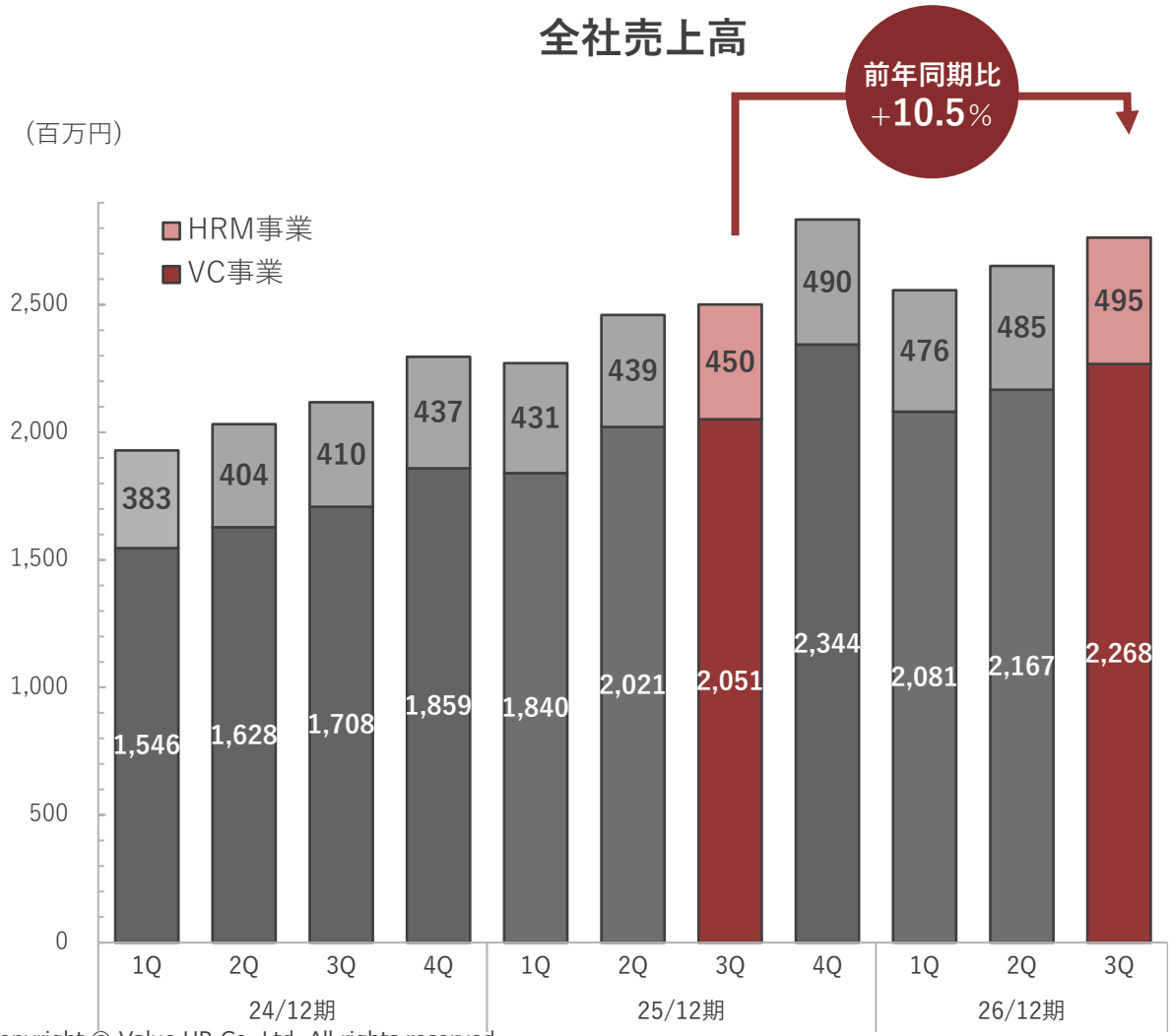
単位：百万円	2025年12月期 1~3Q	構成比	2026年12月期 1~3Q	構成比	前年比	2026年12月期 業績予想	対業績予想 進捗
売上高	**7,233**	－	**7,974**	－	**＋10.2%**	**11,000**	**72.5%**
バリューカフェテリア事業	5,912	81.7%	6,517	81.7%	＋10.2%	8,965	72.7%
ＨＲマネジメント事業	1,320	18.3%	1,457	18.3%	＋10.3%	2,035	71.6%
営業利益	**438**	**6.1%**	**736**	**9.2%**	**＋67.8%**	**1,650**	**44.6%**
バリューカフェテリア事業	1,141	15.8%	1,426	17.9%	+25.0%	2,412	59.1%
ＨＲマネジメント事業	207	2.9%	284	3.6%	＋37.3%	500	56.8%
全社費用(管理部門)	△909	△12.6%	△975	△12.2%	+7.2%	△1,262	77.3%
経常利益	**467**	**6.5%**	**852**	**10.7%**	**+82.2%**	**1,630**	**52.3%**
親会社株主に帰属する四半期純利益	**225**	**3.1%**	**566**	**7.1%**	**+150.8%**	**1,050**	**53.9%**

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

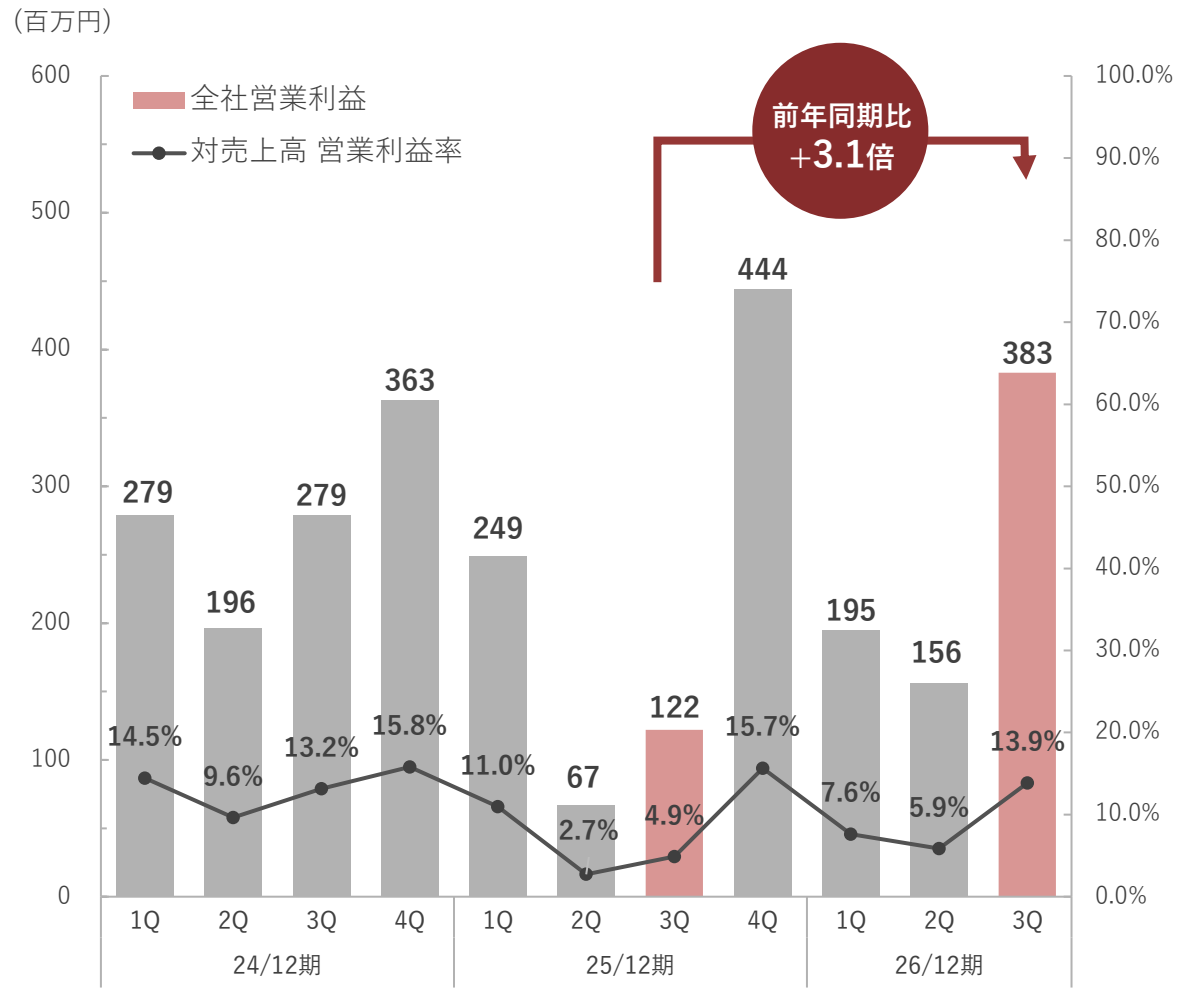
全社売上高／営業利益（四半期推移）

【売上高】　新規顧客の獲得、既存顧客におけるサービス追加受注の増加により、二桁増収
【営業利益】売上高の拡大と派遣・業務委託費の縮減により、大幅な増益を達成

全社売上高



全社営業利益

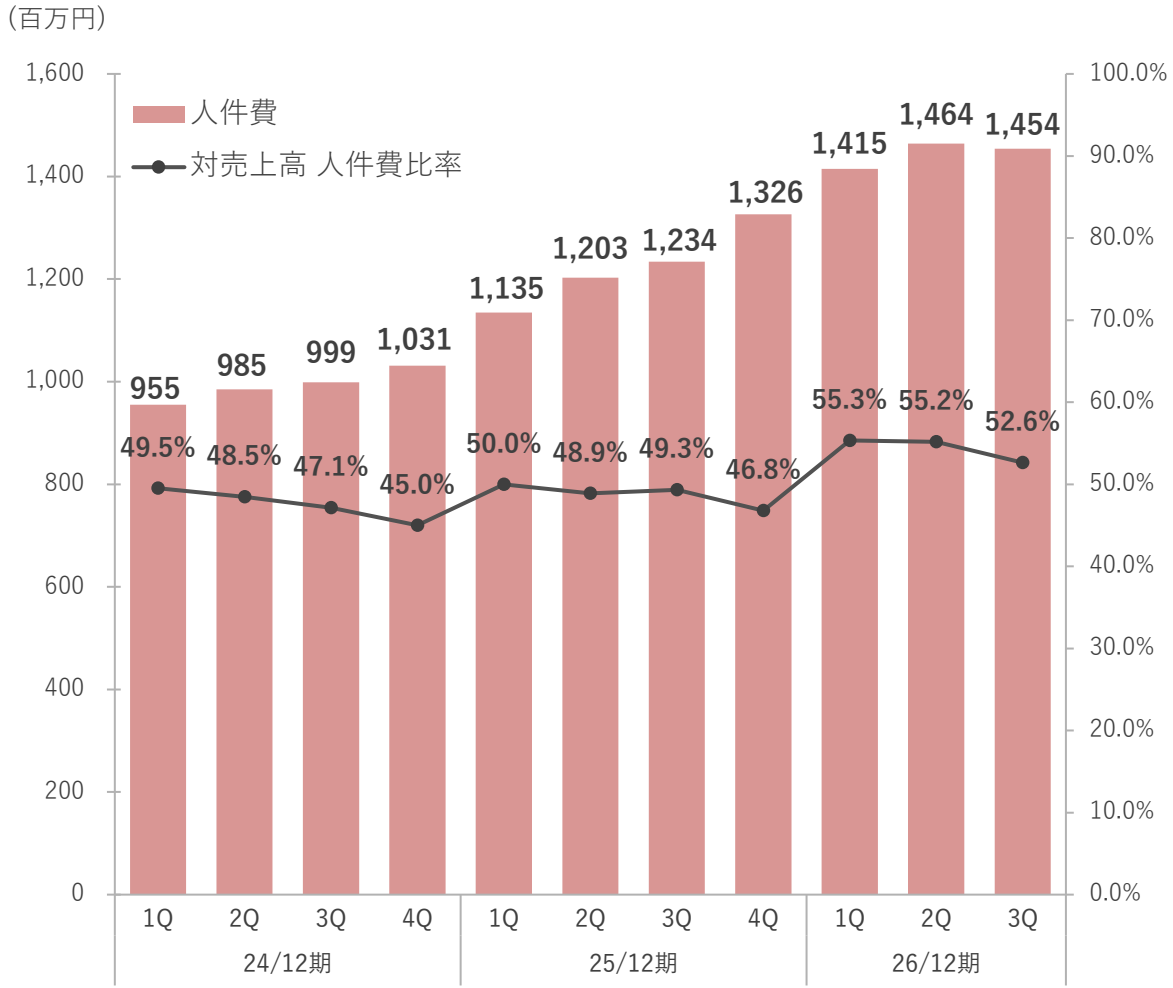


Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

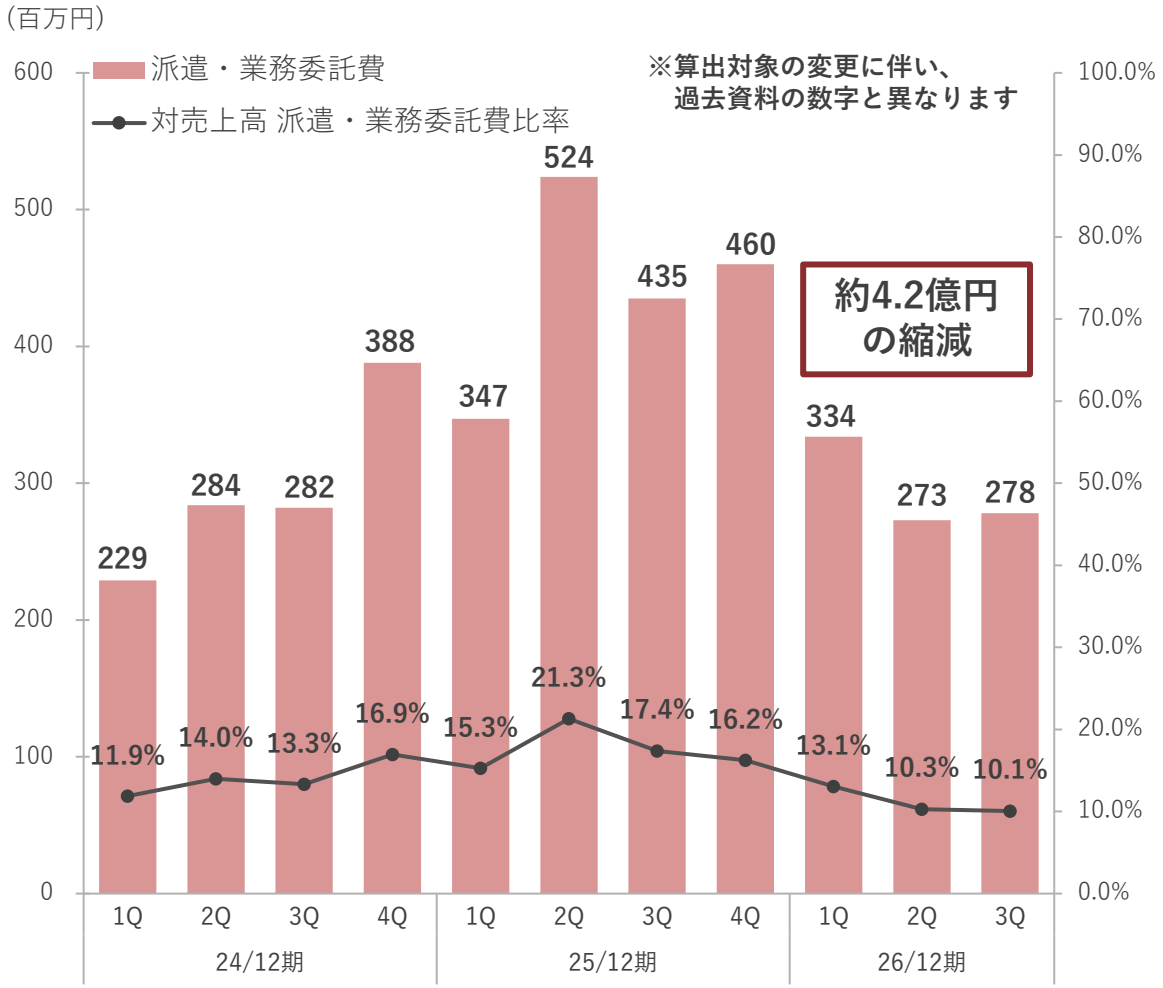
人件費および派遣・業務委託費の状況

【人件費】前年比で増加も、前四半期比ほぼ横ばい。人件費率52.6%へ低下
【派遣・業務委託費】前年比で3Q累計約4.2億円の縮減。通期5億円の削減計画に対し順調に進捗

人件費



派遣・業務委託費

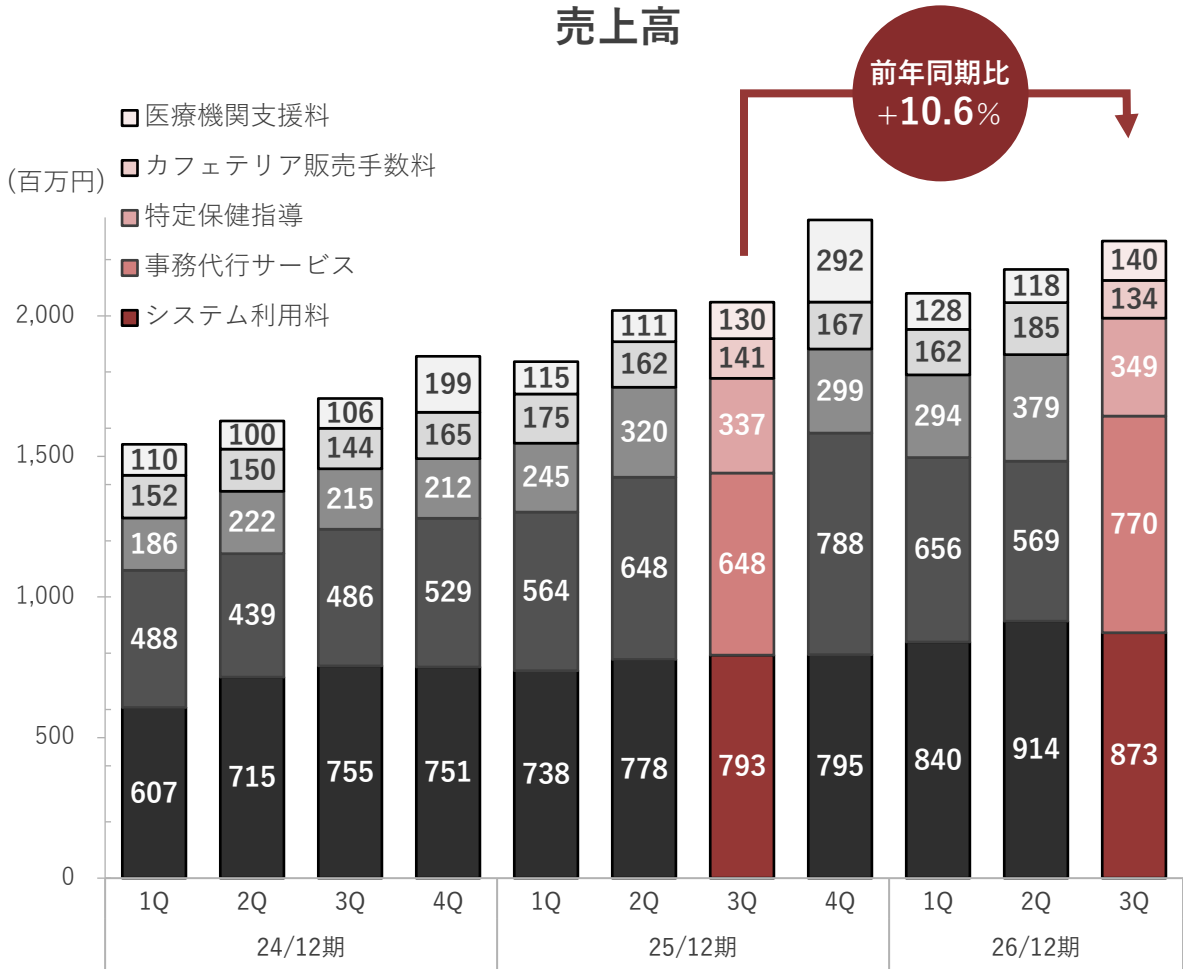


Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

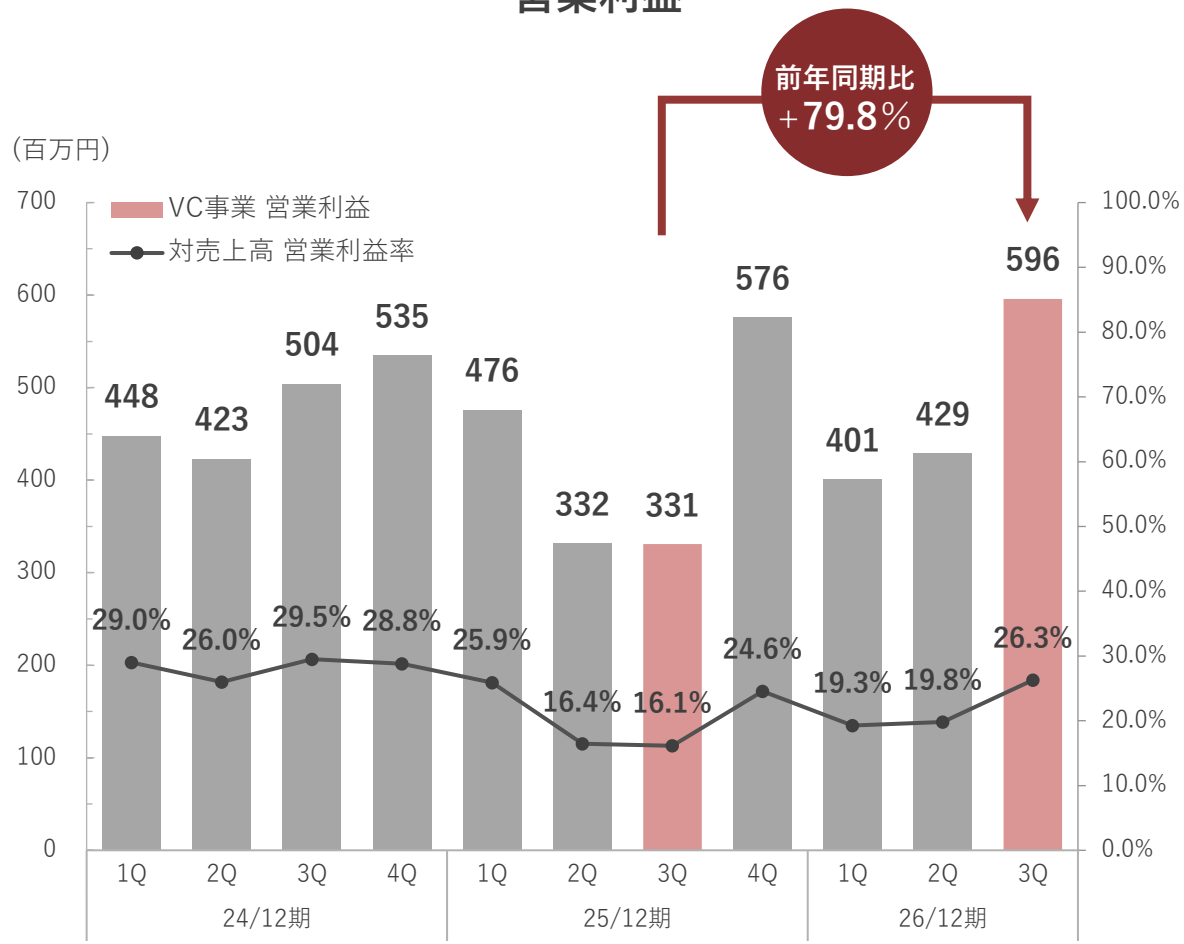
バリューカフェテリア事業 売上高／営業利益（四半期推移）

【売上高】　システム利用料や事務代行サービスなど主力サービスの拡大により、増収
【営業利益】派遣・業務委託費の縮減により収益性が改善し、増益を達成

バリューカフェテリア事業 売上高



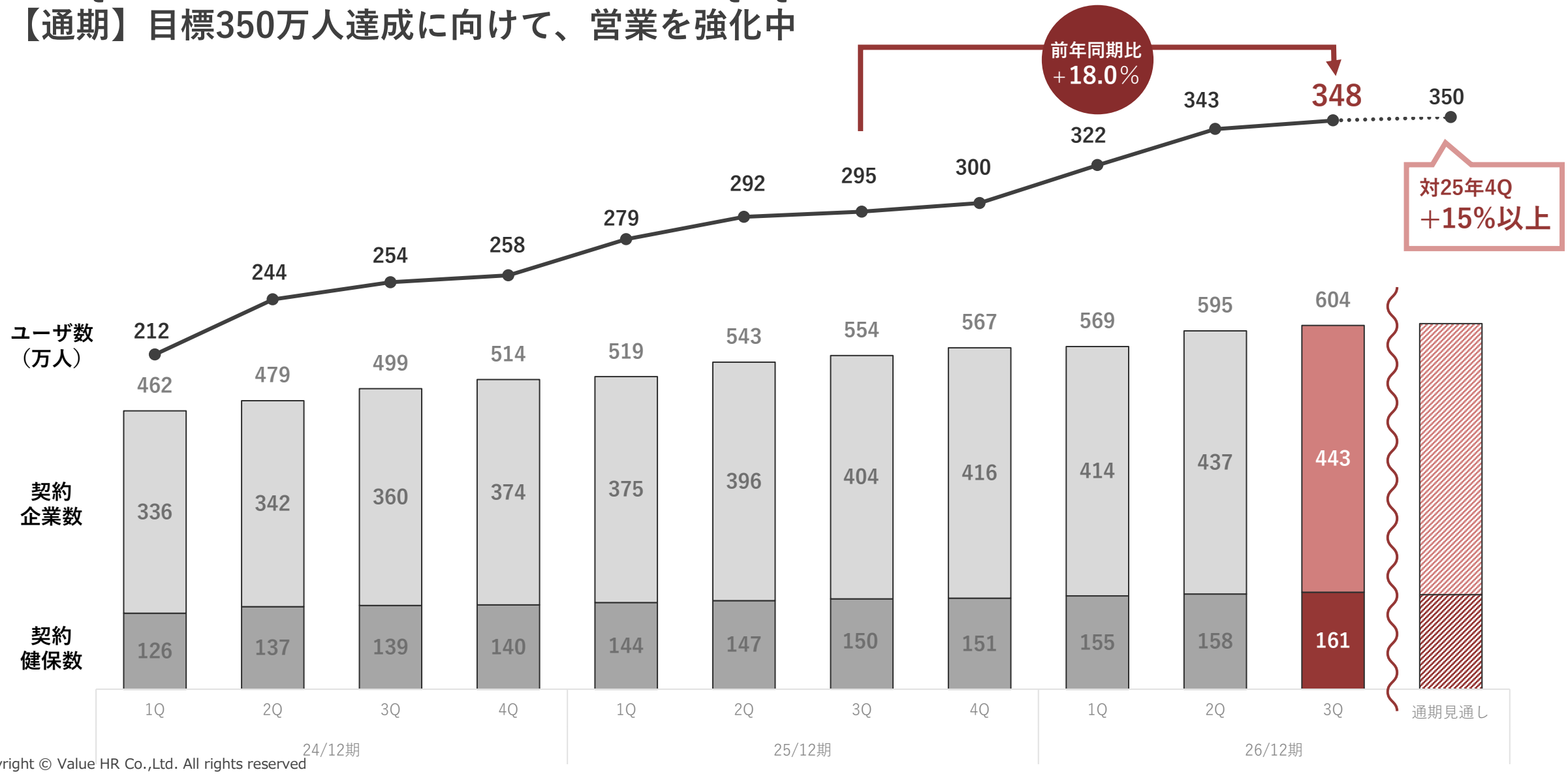
バリューカフェテリア事業 営業利益



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

バリューカフェテリア事業（主要KPI）ユーザ数／契約団体数（企業・健保）推移

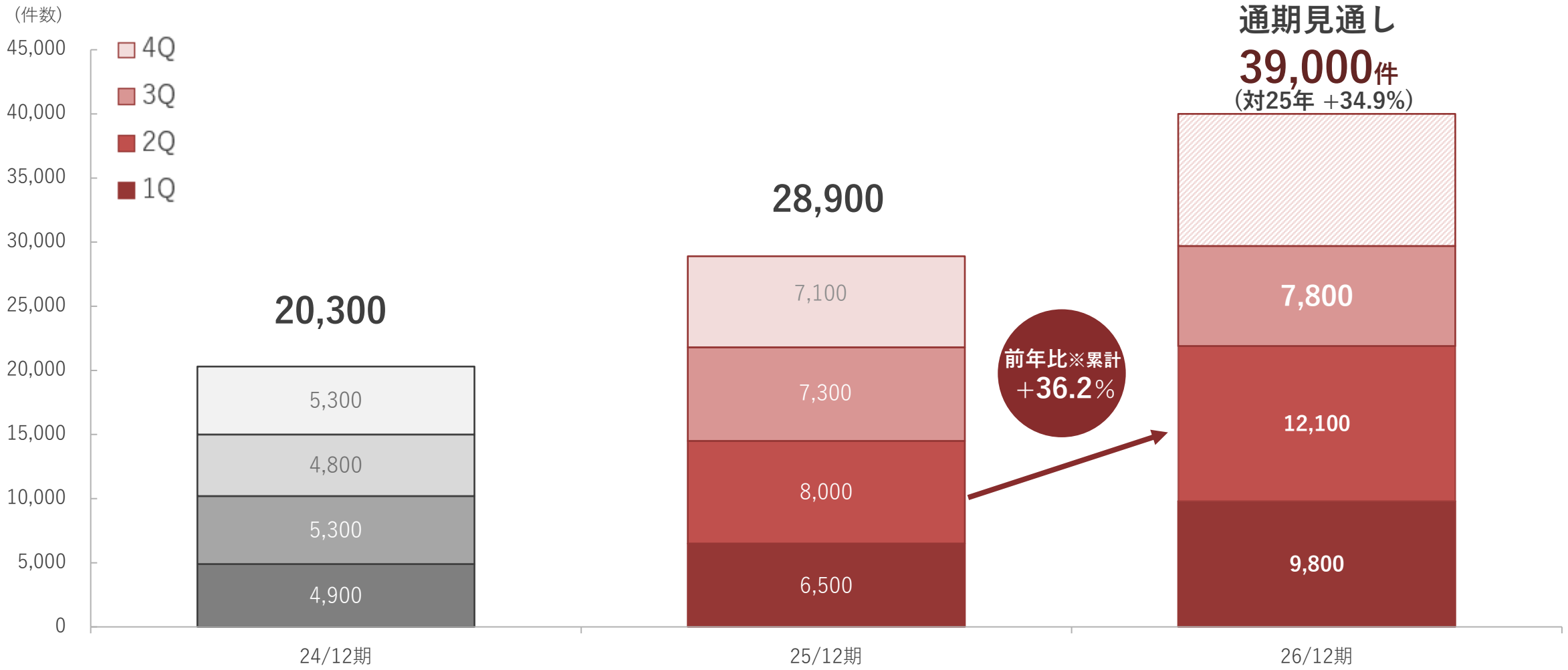
【３Q】 ユーザ数 YoY +53万人（+18.0%）、QoQ+5万人（+1.5%）、計348万人に増加
【通期】目標350万人達成に向けて、営業を強化中



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

バリューカフェテリア事業 特定保健指導数

【３Ｑ】特定保健指導の初回面談数は3Q累計で、前年比＋36.2%増の29,700件
【通期】前年比＋34.9%増の39,000件の見通し（期初計画36,800件）

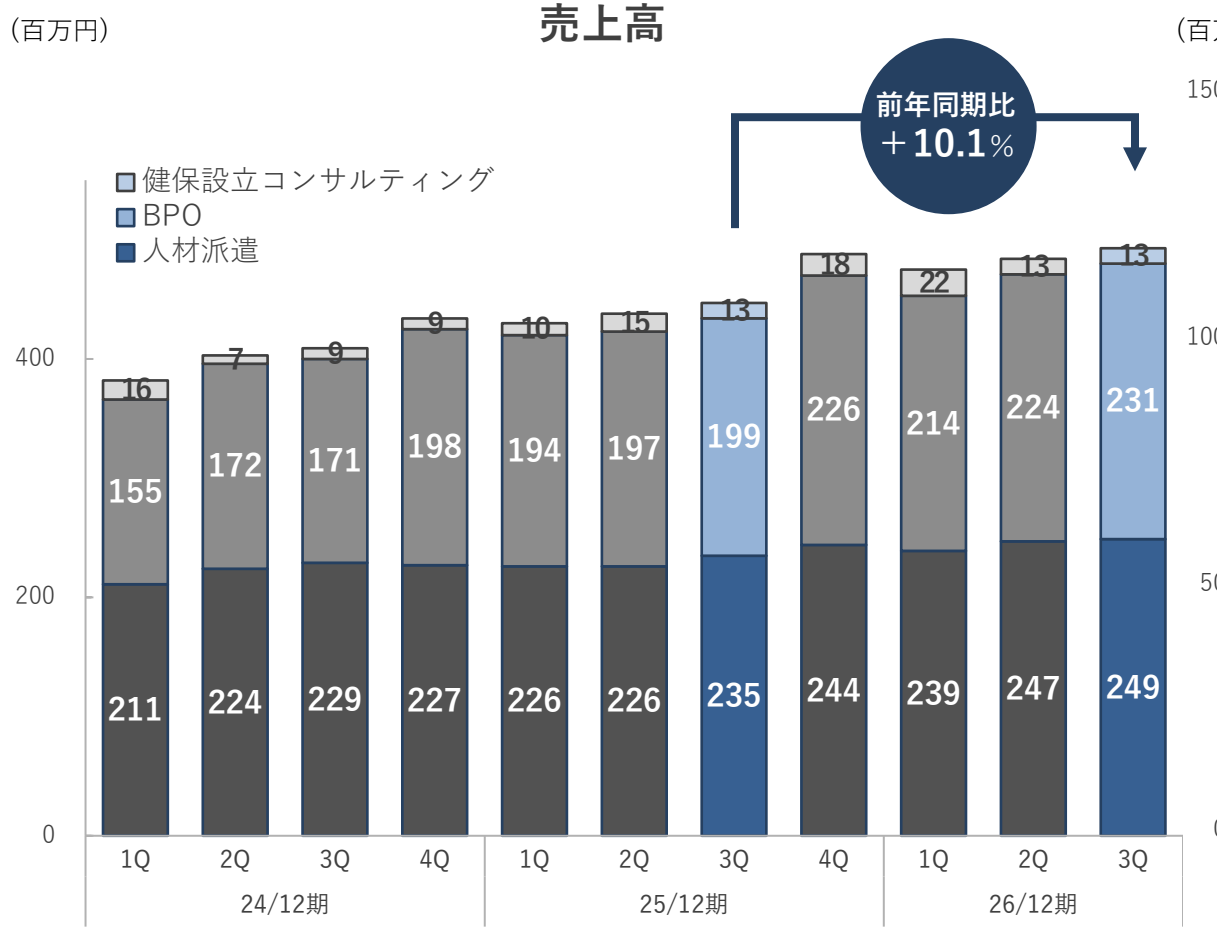


Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

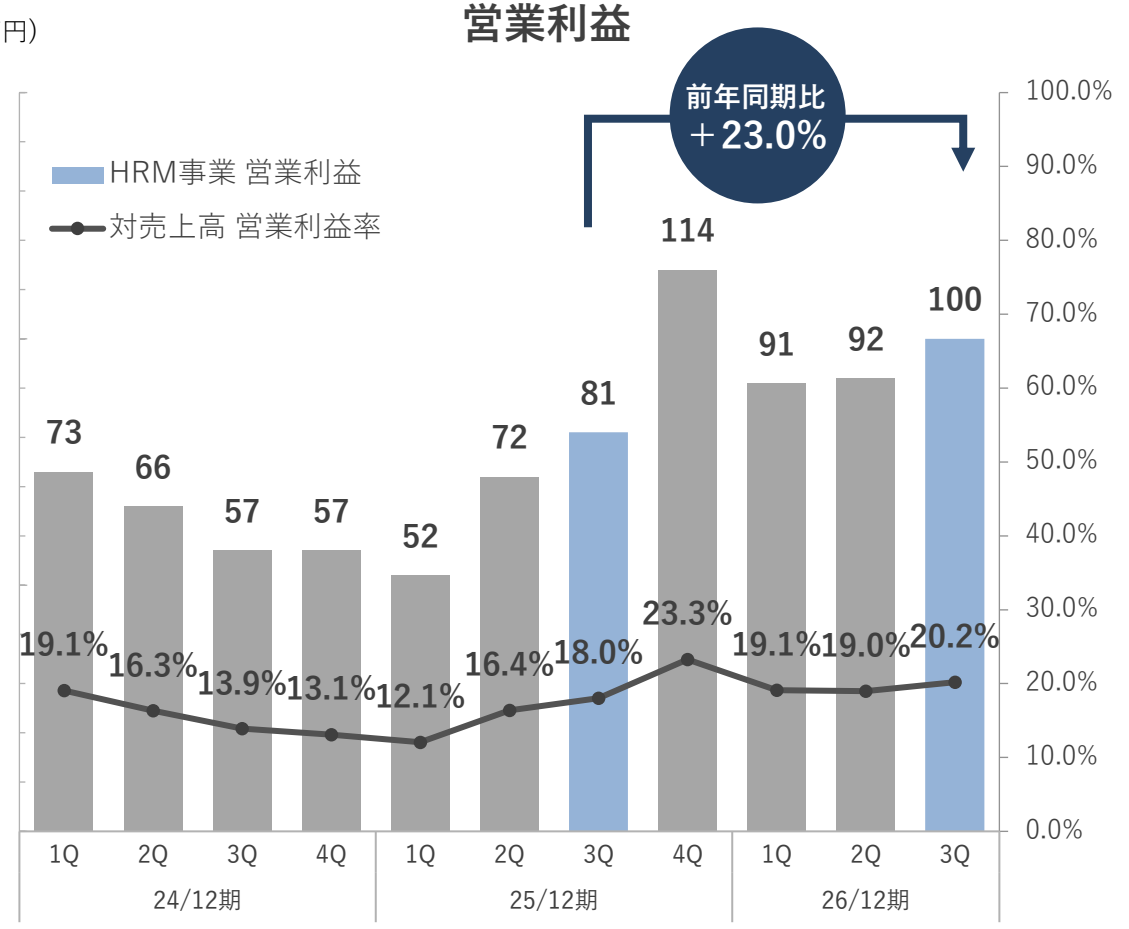
ＨＲマネジメント事業 売上高／営業利益（四半期推移）

【売上高】　人材派遣、BPOサービスの拡大により、増収
【営業利益】売上高の拡大により、増益

ＨＲマネジメント事業 売上高



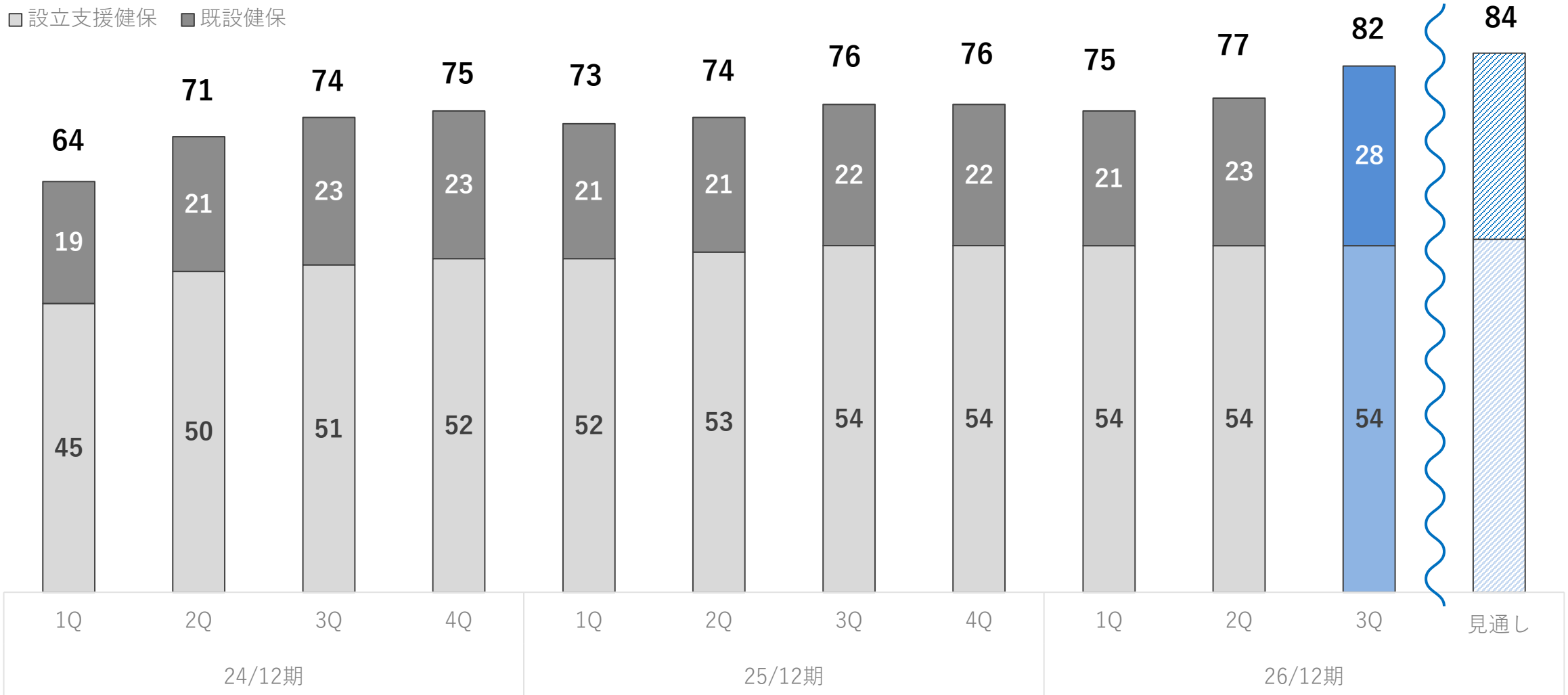
ＨＲマネジメント事業 営業利益



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

ＨＲマネジメント事業（主要KPI）契約健保数 推移

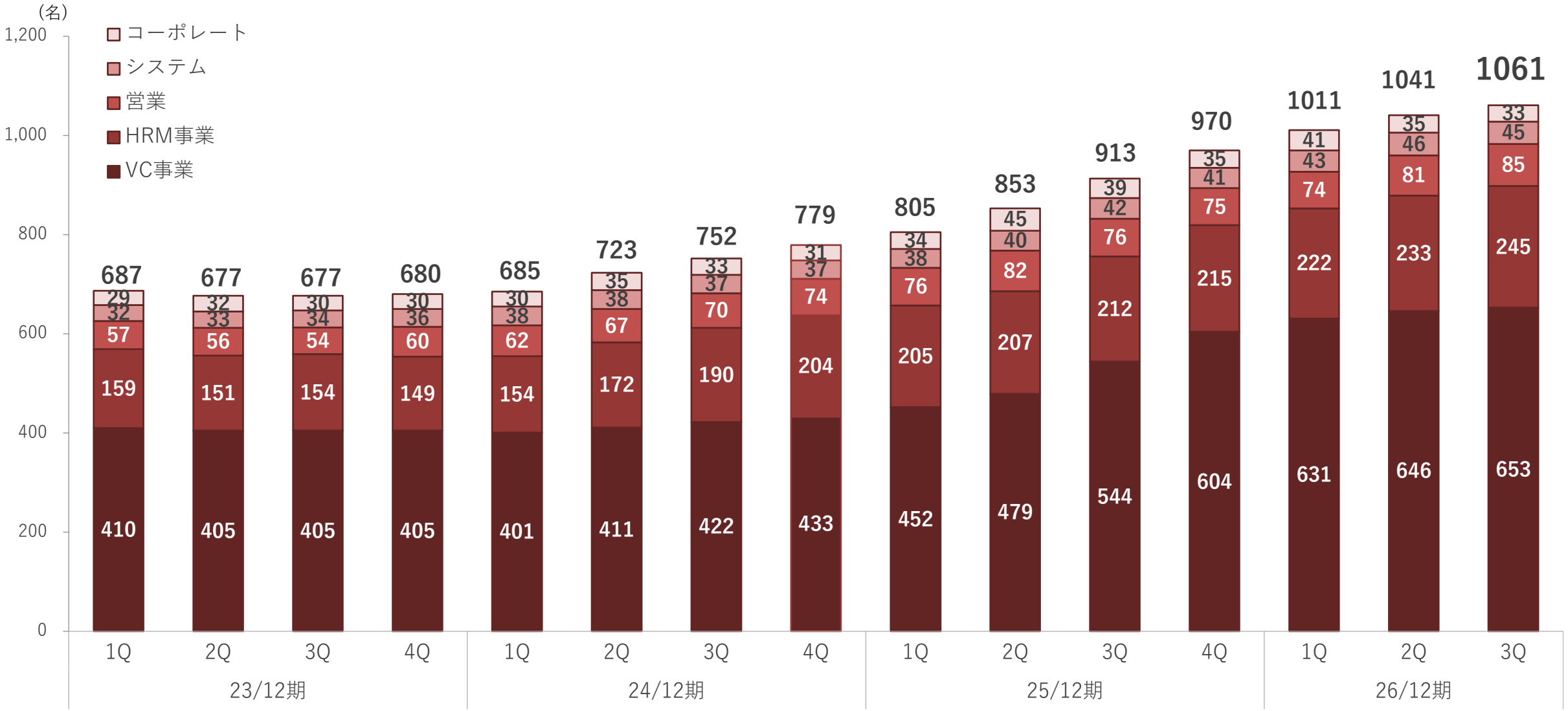
【３Ｑ】累計82健保契約中
【通期】累計84健保受託予定（設立支援健保＋1、既設健保＋7）



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

全社／従業員数の推移

【３Q】前四半期比＋20名、計1,061名

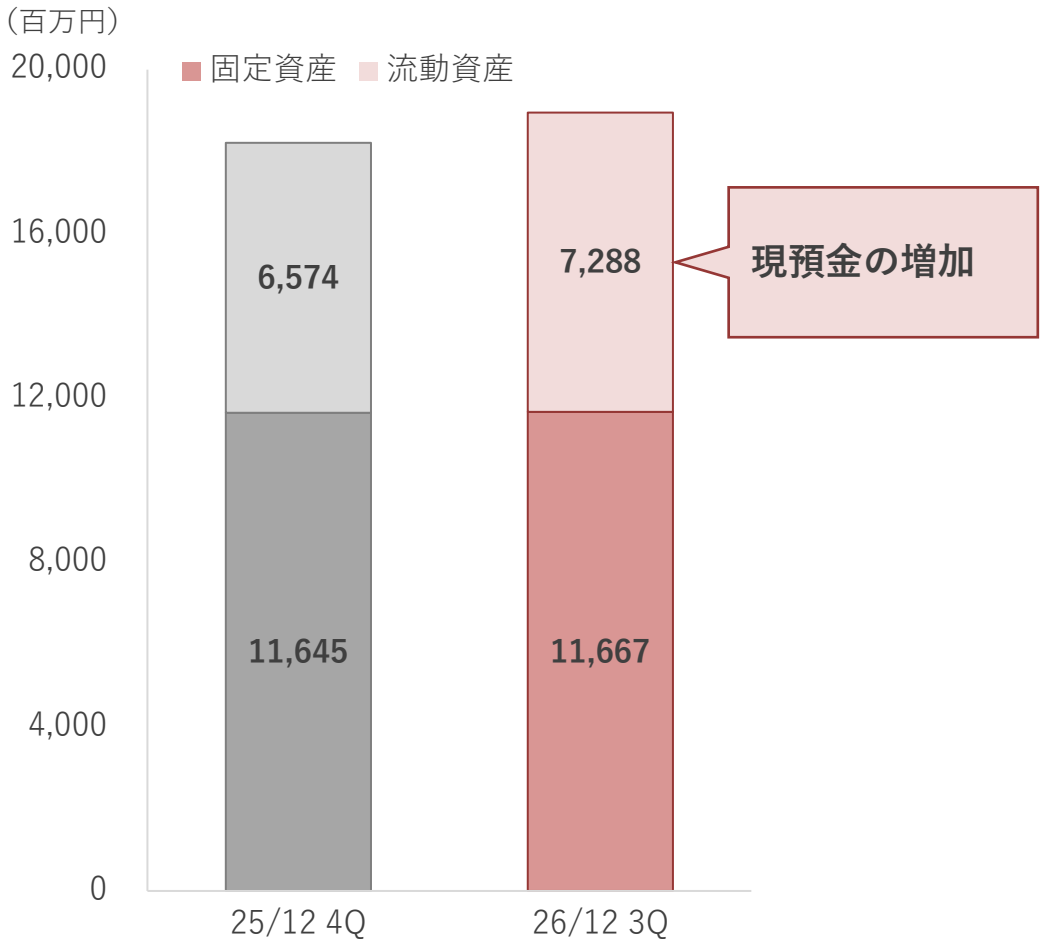


Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

バランスシートの状況

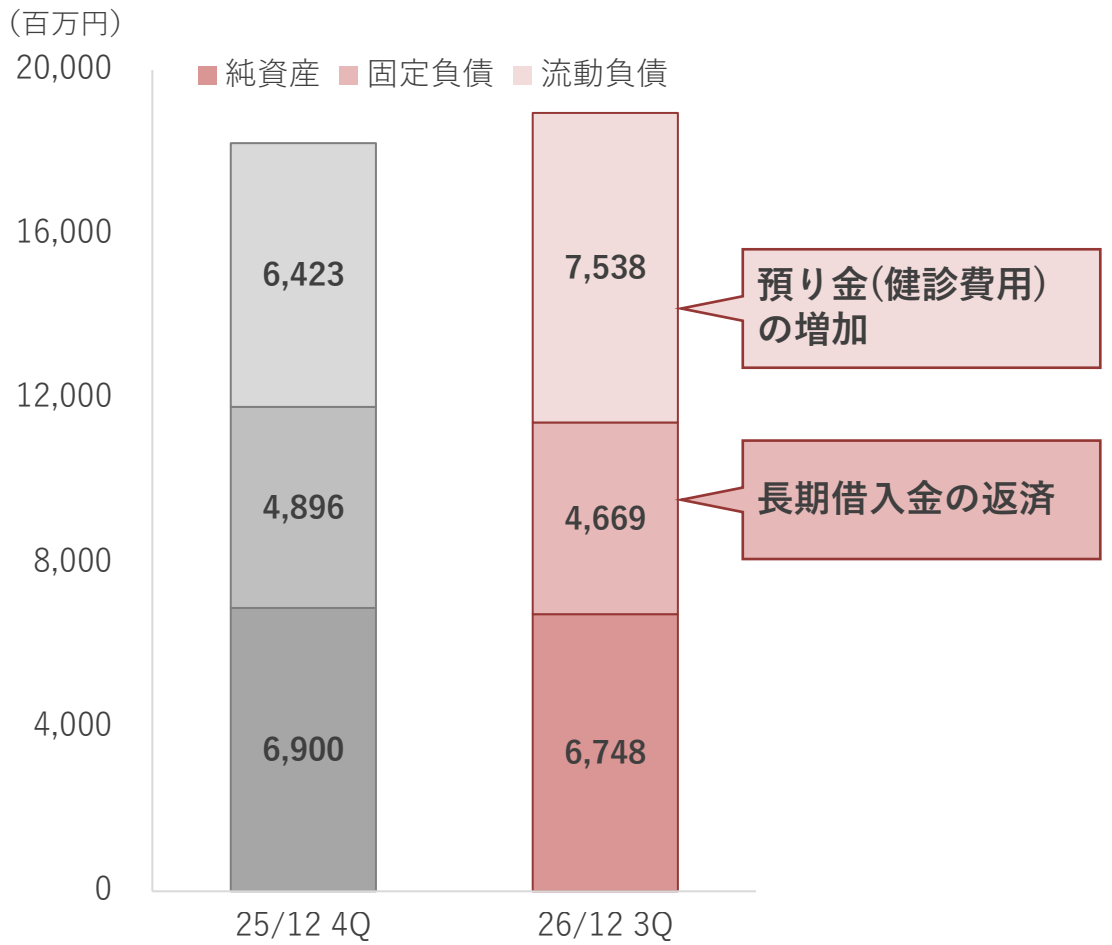
資産

総資産 18,955百万円（対25/4Q +736百万円）



負債・純資産

自己資本比率 35.4%（対25/4Q -2.3%）



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

1. 2026年12月期第３四半期決算概要

2. 2026年12月期業績予想

3. 今後の成長戦略

4. 株主還元

5. 会社概要・事業概要

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

2026年12月期業績予想サマリー

【売上高】　１１，０００百万円　前年同期比＋９．３％

新規顧客の獲得、既存顧客におけるサービス追加受注の増加を見込む
主にシステム利用料、健診事務代行サービス、特定保健指導などが引き続き拡大

【営業利益】１，６５０百万円　前年同期比＋８６．９％

売上拡大に応じた利益成長へ回帰し、**最高益更新を計画**
外注依存度の低下と内製化の更なる進展により、コスト構造の正常化フェーズへ移行
※有限会社新赤坂健康管理協会の株式取得による影響は、現在精査中

バリューカフェテリア事業

●主要KPI：ユーザ数（目標）

2025年度		2026年度
300 万人	⇒	350 万人

●特定保健指導数（目標）

39,000 件　　対25年 ＋10,100件(+34.9%)

ＨＲマネジメント事業

●主要KPI：契約健保数（目標）

2025年度		2026年度
76 健保	⇒	84 健保

＜内訳＞新規設立1健保、既設7健保

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

2026年12月期業績予想（再掲・据え置き）

※有限会社新赤坂健康管理協会の株式取得による影響は、現在精査中

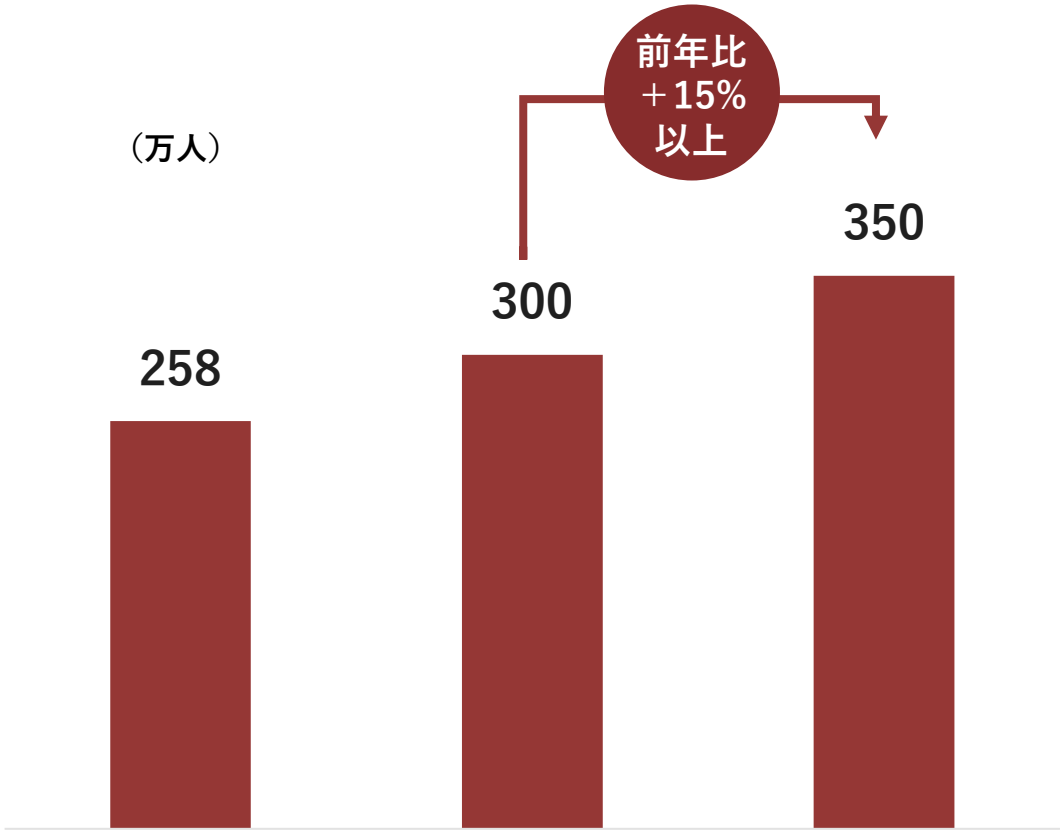
単位：百万円	2025年12月期 実績	構成比	2026年12月期 予想	構成比	前年比
売上高	**10,068**	－	**11,000**	－	**+9.3%**
バリューカフェテリア事業	8,257	82.0%	8,965	81.5%	+8.6%
ＨＲマネジメント事業	1,811	18.0%	2,035	18.5%	+12.4%
営業利益	**883**	**8.8%**	**1,650**	**15.0%**	**+86.9%**
バリューカフェテリア事業	1,718	17.1%	2,412	21.9%	+40.4%
ＨＲマネジメント事業	321	3.2%	500	4.5%	+55.8%
全社費用(管理部門)	△1,155	△11.5%	△1,262	△11.5%	+9.3%
経常利益	**957**	**9.5%**	**1,630**	**14.8%**	**+70.3%**
親会社株主に帰属する当期純利益	**629**	**6.2%**	**1,050**	**9.5%**	**+66.9%**

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

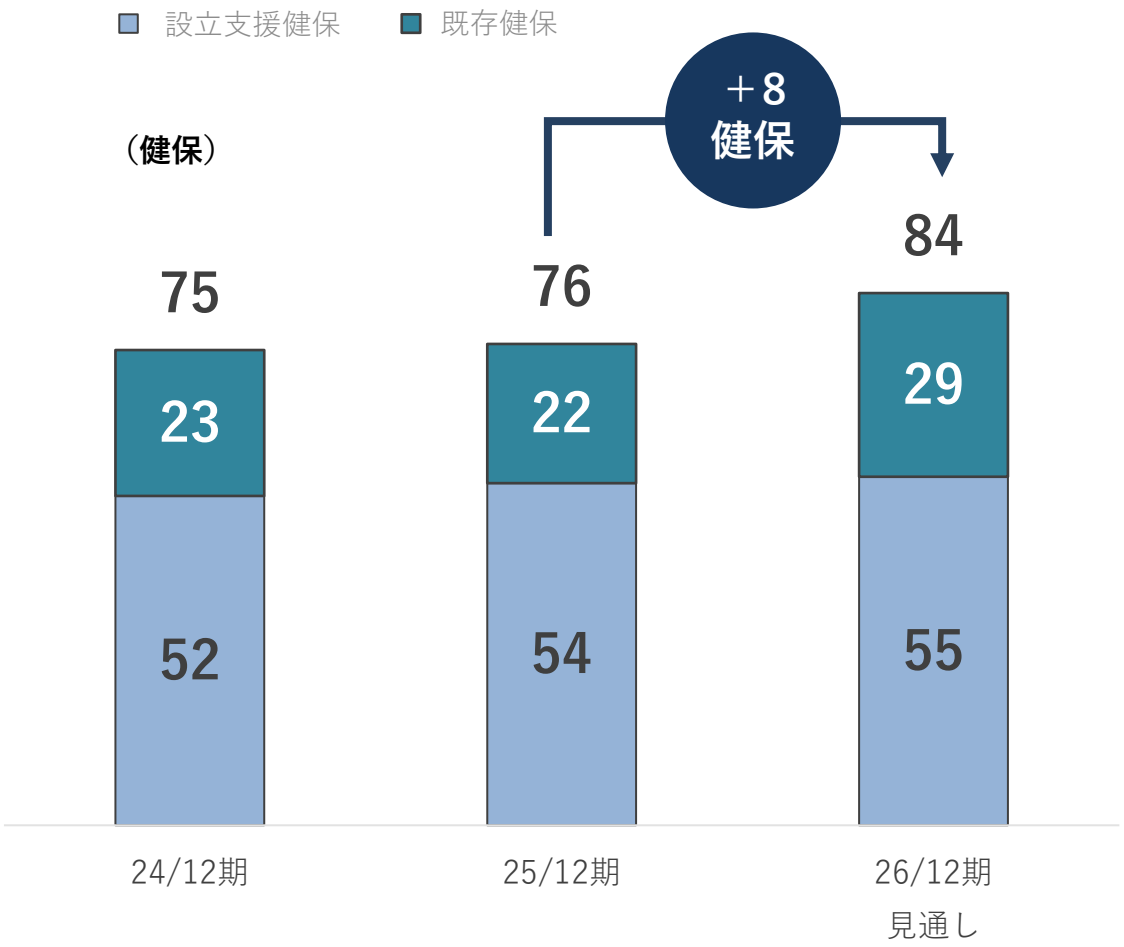
主要KPIの見通し

自社の営業活動に加えて、アライアンス強化による提携チャネル経由の新規顧客獲得を計画
人的資本・健康経営の浸透、アウトソーシング需要の高まりを追い風に、顧客基盤の拡充を目指す

ユーザ数（バリューカフェテリア事業）



契約健保数（ＨＲマネジメント事業）

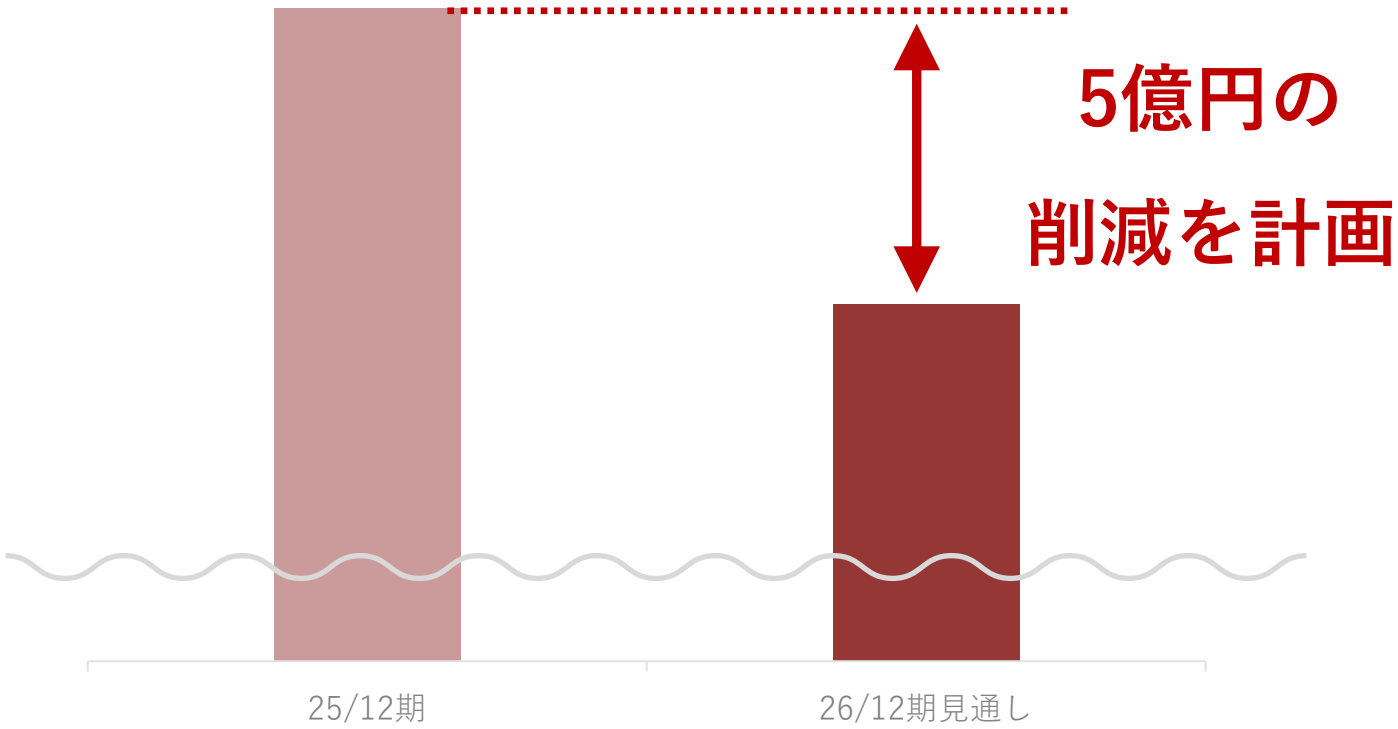


Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

収益性の改善ー①派遣・業務委託費の削減計画

外部委託を中心とした派遣・業務委託費の大幅な削減を計画
内製化の定着、業務処理システム投資の効果発現により、業務効率向上と収益性の改善を見込む

派遣・業務委託費の見通し

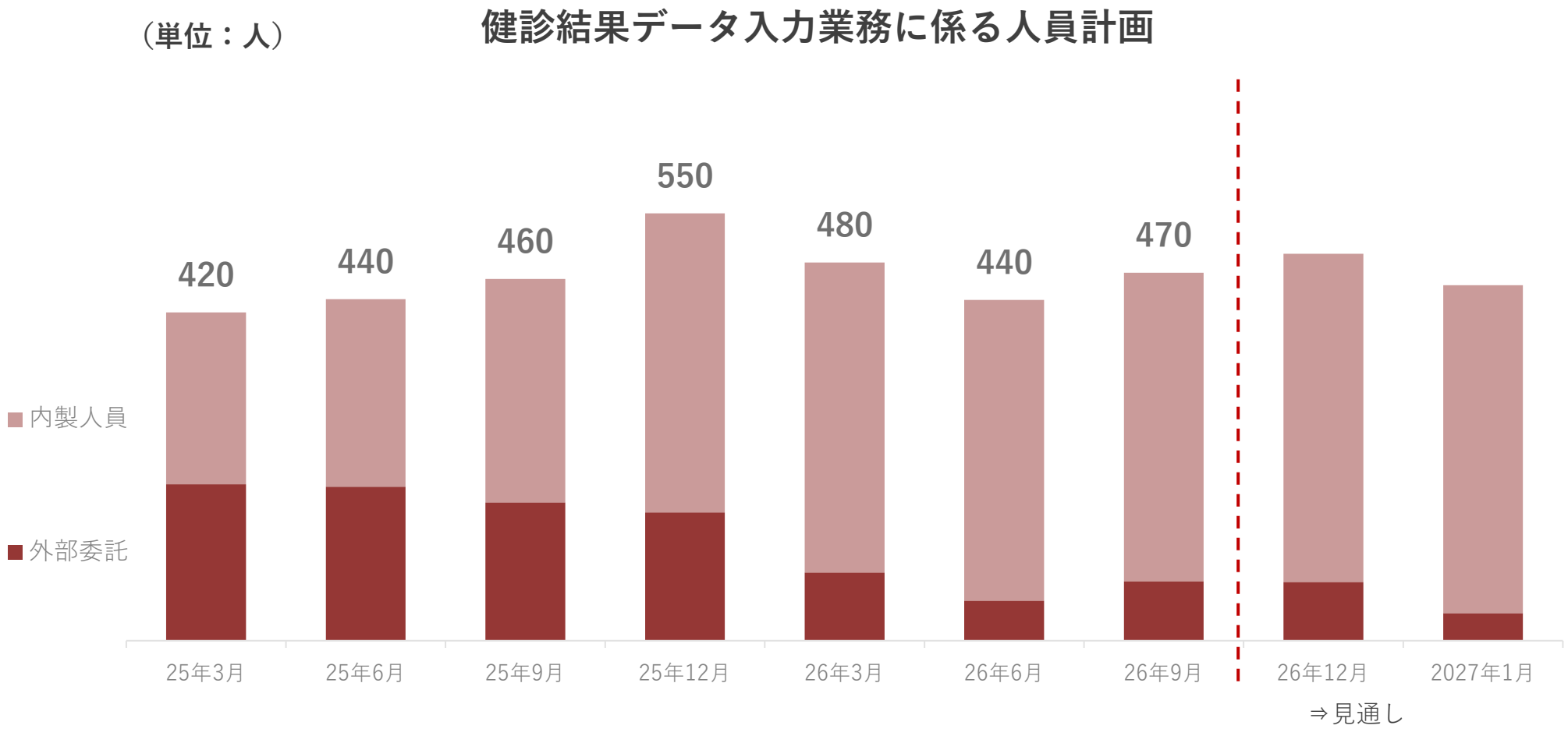


Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

収益性の改善ー②健診結果データ入力業務に係る人員計画

【2026年】外注依存度の低下と内製化の更なる進展により、コスト構造の正常化フェーズへ移行
【2027年】年初には外部委託を半減させる予定

（単位：人）



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

1. 2026年12月期第３四半期決算概要

2. 2026年12月期業績予想

3. 今後の成長戦略

4. 株主還元

5. 会社概要・事業概要

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

成長戦略・重点施策

平均成長率　＋15%～



5．新規関連事業ほか
健診機関支援サービス（送客支援）

1．新規顧客開拓
主力の健診代行サービスの拡販
資本・業務提携各社との営業連携強化

2．既存顧客の深耕
既存サービスの機能拡充、価格改定、
追加受注によるARPU向上

3．オペレーション強化
生成AIを活用した人材育成・多能工化
業務基幹システム刷新・効率化

4．健保BPOの営業拡大と体制強化

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

1．新規顧客開拓ー主力の健診代行サービスの拡販、資本・業務提携先各社との営業連携強化

300名以上の　大規模法人マーケット：大株主の提携ネットワーク×ルートセールス強化による拡販
300名未満の中小規模法人マーケット：提携先との協働パッケージサービスによる拡販

従業員300名以上企業数（日本）
約14,500社 約2,000万人



約327万人
シェア率：16%

従業員300名未満企業数（日本）
約165万社 約2,161万人



約21万人
シェア率：1%

資本・業務提携先各社

- 日本生命
- 東京海上日動
- 大和総研 Daiwa Institute of Research
- 株式会社法研
- RELO CLUB
- MentalHealth Technologies

自社営業・ﾏｰｹﾃｨﾝｸﾞ

▼デジタルマーケ強化
・HPリニューアル/SEO強化
・リスティング広告（初）
・セミナー開催数の増加

▼営業体制の見直し
・新規／既存営業チーム分けによる新規開拓強化

- 大同生命　中小企業向け健康経営実践支援ツール「大同生命KENCO SUPPORT PROGRAM」
- 東京海上日動　東京海上日動あんしん生命「スマート健診管理」（スマート総合福祉団体定期保険の早期治療支援特約）

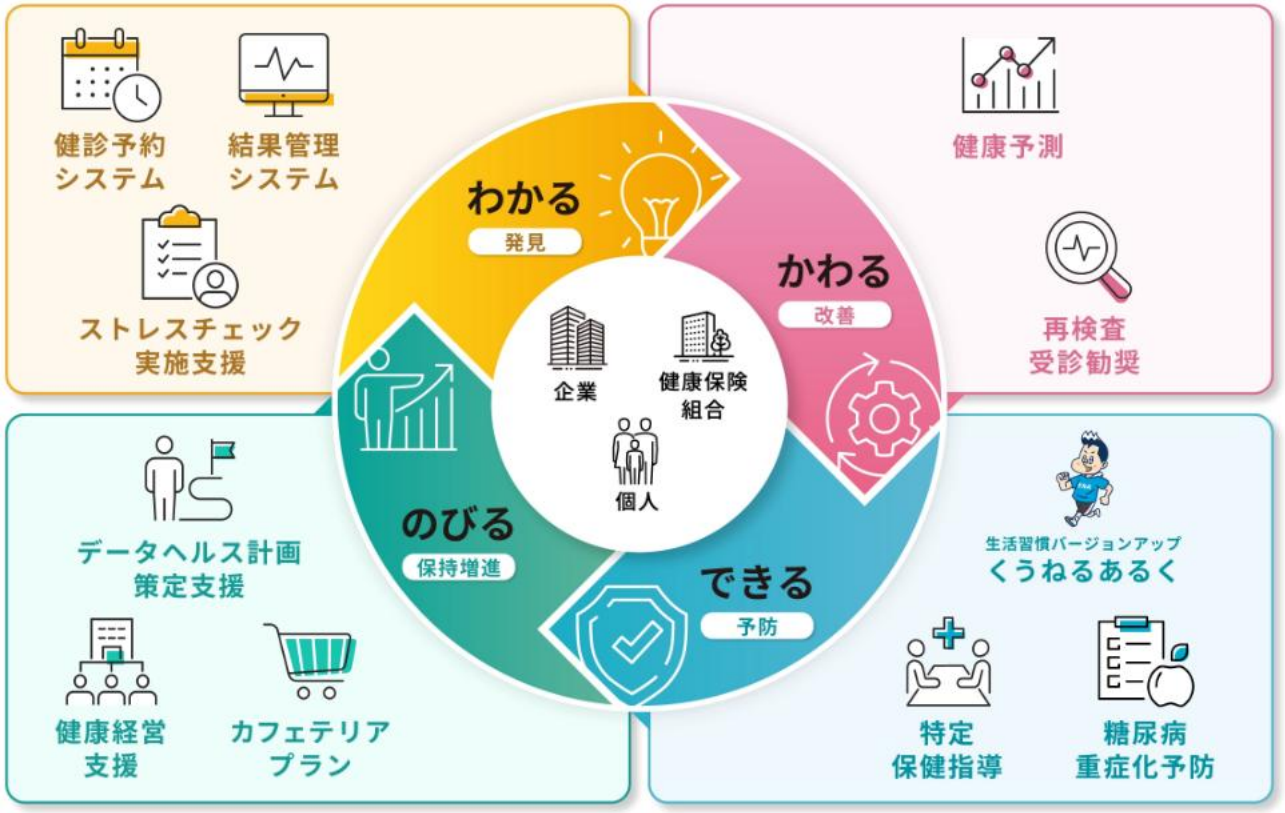
ほか提携健診機関・金融機関など

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

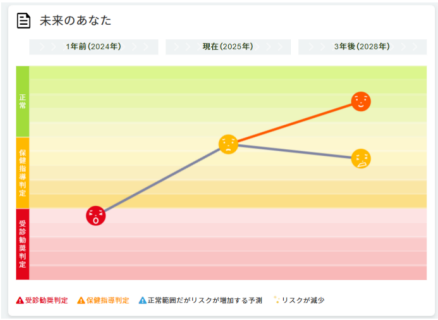
2．既存顧客の深耕－既存サービスの機能拡充、価格改定、追加受注によるARPU向上

健診データの利活用による既存サービスの既存拡充および新規サービスの研究開発を継続
顧客要望多数の機能開発を行い、追加受注の最大化を見込む

（健康管理プラットフォーム）
－ バリューカフェテリア®システム －



■健康予測機能　画面イメージ



■2025年度の開発

- 健康予測モデル
- 特殊健診管理システム
- ストレスチェック８０項目
- 健診予約システムの機能拡充

■2026年度から

- アプリの開発＆リリース
- カフェテリアプランの
  バージョンアップ
  etc.



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

2．既存顧客の深耕ー追加受注によるARPU（ユーザ1人あたり売上高）を最大化

新規顧客開拓

受注最多サービス

健診予約システム



健診結果管理システム



健診代行サービス（事務代行）



企業の健康経営推進

＋

健診業務の効率化・精度管理

健診業務のアウトソース需要が増加

ユーザ1人あたり平均単価/年

￥4,000

サービスの追加受注によるARPUの最大化

２年目以降のアフターフォローサービス

特定保健指導



メタボ・リスク改善

糖尿病重症化予防



糖尿病重症化予防
メンタルヘルス

くうねるあるく＋ふせぐ



健康リテラシーの向上

カフェテリアプラン



インセンティブ付与

健康経営支援



企業向け
コンサルティング

データヘルス計画策定支援



健保組合向け
データ分析

ユーザ1人あたり最大単価/年

￥40,000

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

３．オペレーション強化ー生成AIを活用した人材育成・多能工化、業務基幹システム刷新・効率化

●生成ＡＩを活用した人材育成・多能工化

・2025年後半より社内生成AIを本格導入
・オペレーション業務部門のハイパフォーマー分析
・早期戦力化に向けた研修プログラムへ刷新
・健診代行業務の繁閑期の配置転換可能な多能工化人材を育成、オペレーション体制の強化



●業務基幹システム刷新による効率化

・2027年の利用開始に向け、業務基幹システムを再構築、業務・データを統合
・業務フローを刷新、手作業削減・属人化を解消
・業務自動化で処理能力を底上げ
・セキュリティ強化と内部統制の高度化



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

４．ＨＲマネジメント事業ー健保BPOのシェア拡大、BPOセンター拡大による体制強化

●健康保険組合の市場シェア

単一/連合健保
組合管掌健康保険
1,123/1,714万人

シェア率7.3%
82健保

●健康保険組合の抱える課題

・課題①
健保職員の定年退職

・課題②
補充人材不足
運営負荷の増加

・課題③
保健事業の高度化

BPOサービス需要増

●ＢＰＯセンター拡大による体制強化



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

5．【新規関連事業】健診機関支援サービス（送客支援）

健診機関向けに人間ドックや定期健康診断などの受診者を送客する支援サービスを展開中
売上規模は現段階では相対的に小さいものの、高い収益性と大きな潜在市場を背景に、今後の成長領域と位置づけ

送客支援サービス



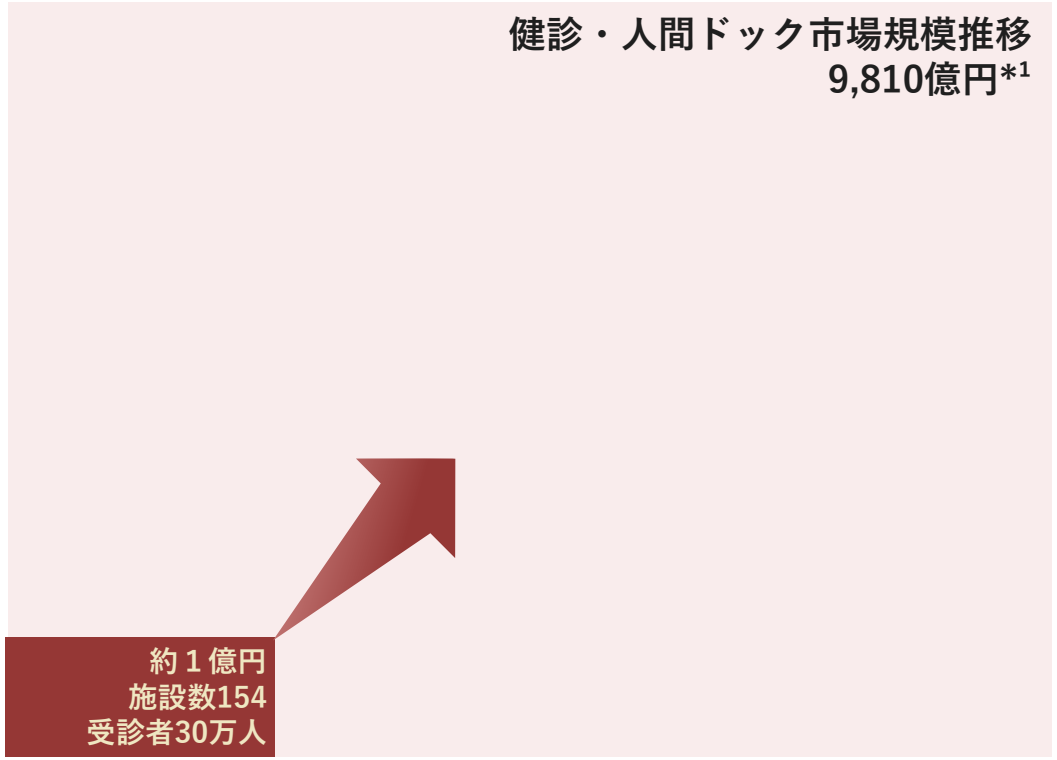
■ 仕組み
健診機関から当社専用の「健診予約枠」を提供いただき、当社の健診予約システム利用顧客を送客。送客数に応じて手数料が発生する収益モデル

■ 健診機関のメリット
a）集客力向上による売上拡大
b）ネット予約による業務負担軽減

■ 当社の競争優位性
a）全国4,000機関超の健診機関ネットワーク
b）300万人の送客対象ユーザー基盤

潜在市場規模

現在、健診機関**約150機関**が送客支援サービスをご利用中。
さらなる契約拡大を推進。市場規模が約１兆円



*1株式会社矢野経済研究所公表の健診・人間ドック市場に関する調査(2025年)
健診の受診金額ベース、但し地方自治体や健康保険組合からの補助金含む。
https://www.yano.co.jp/press-release/show/press_id/3968

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

トピック：【M&A】新赤坂健康管理協会のグループイン（2026年10月2日）

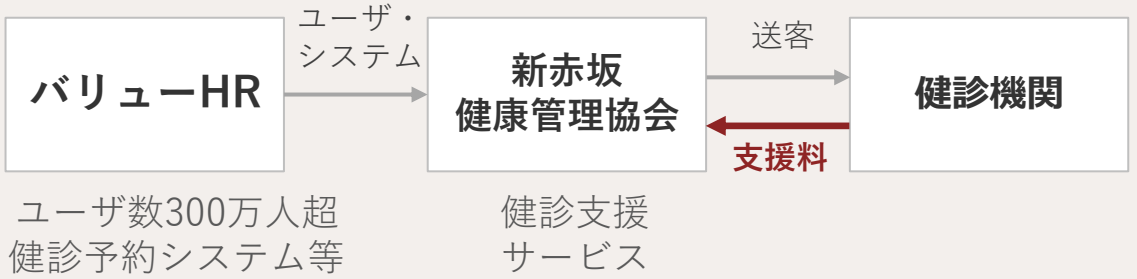
新赤坂健康管理協会のグループインにより、健診支援ビジネスを強化
①当社のユーザ基盤・システムを活用し、健診機関への送客を拡大
②同社の健保・企業顧客へ、当社サービスをクロスセル

案件概要

会社名	有限会社新赤坂健康管理協会
事業内容	人間ドック等の提案営業・予約・各種事務作業
取得予定日	2026年11月18日
取得価格	現金1,300百万円及び当社自己株式10万株 （取得比率100%）
業績	営業利益7百万円（26/2期）

ビジネスシナジー

①送客強化による支援料収入の最大化



②当社サービスのクロスセルによる収益拡大



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

1. 2026年12月期第３四半期決算概要

2. 2026年12月期業績予想

3. 今後の成長戦略

4. 株主還元

5. 会社概要・事業概要

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

株主還元方針

株主還元につきましては、還元原資を「配当」と「株主優待」に振り分け

【配当】
配当性向50%またはDOE10%の
いずれか高い方を基準とする
累進配当方針

＋

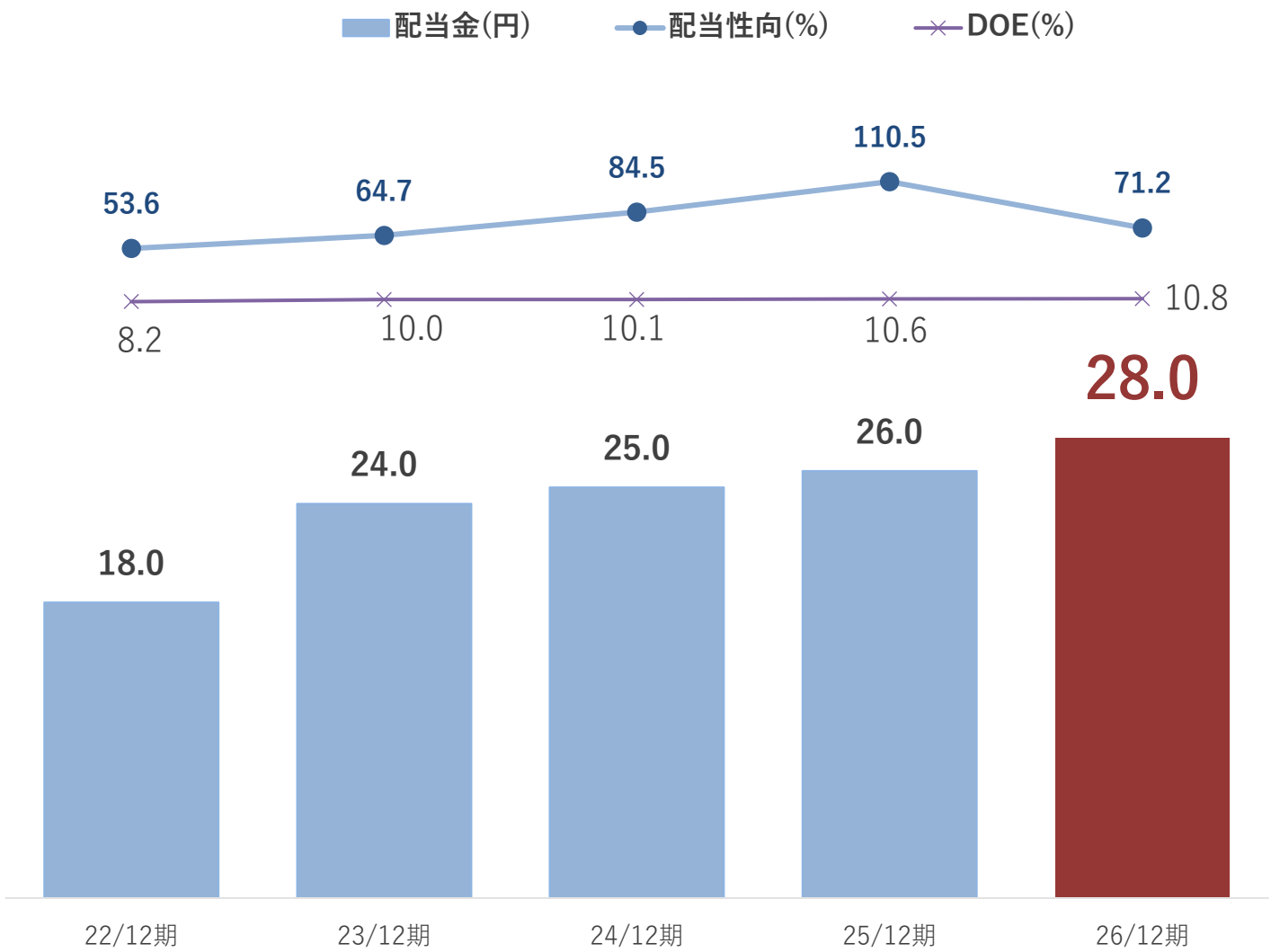
【株主優待】
自社の健康管理サービス
「バリューカフェテリア®」の提供

1単元（100株）	配当金	株主優待	配当＆優待利回り
145,600円 ※2026年11月11日終値	**2,800円** ※2026年12月期配当予想	【1年目】 **2,500Pt** （6,600円会費無料）	8.2%
		【2年目】 **3,500Pt** （6,600円会費無料）	8.9%
		【3年以上】 **5,000Pt** （6,600円会費無料）	9.9%

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

配当実績と配当予想

上場以来13期連続増配を目指します！



配当方針

配当性向50%または
株主資本配当率（DOE）10%
のいずれか高い方を基準とする
累進配当方針

2026年12月期 配当金(予想)

28.00円

中間 14.50円
(対前年＋1.50円増配)

期末 13.50円
(対前年＋0.50円増配)

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

株主優待　「バリューカフェテリア®」のご紹介

◆「バリューカフェテリア®」の主な機能

1. 個人の健康情報のデジタル化による経年管理の実現
2. 健康行動をサポートする商品を取り揃えたECサイト

25,000点以上の健康関連商品を
会員価格かつ贈呈ポイントでご利用可能！



◆ カフェテリアポイント贈呈数（1ポイント＝1円）

＼　最大**35,000ポイント**贈呈！　／

株数＼継続保有期間	1年未満	1年以上	3年以上
100株以上 200株未満	2,500	3,500	5,000
200株以上 300株未満	5,000	7,500	10,000
300株以上 500株未満	7,500	10,000	12,500
500株以上 1,000株未満	10,000	12,500	15,000
1,000株以上 2,000株未満	15,000	17,000	20,000
2,000株以上	30,000	32,000	35,000

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

1. 2026年12月期第３四半期決算概要

2. 2026年12月期業績予想

3. 今後の成長戦略

4. 株主還元

5. 会社概要・事業概要

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

会社概要

健康管理サービス、健保設立・運営支援のリーディングカンパニー

所在地	【本社】東京都渋谷区千駄ヶ谷５丁目21番14号　バリューＨＲビル バリューＨＲ代々木ビル（ほか大阪、名古屋、青森県弘前市など、複数拠点あり）
事業内容	**1）バリューカフェテリア事業** ・自社開発のバリューカフェテリア®システムで、健康情報のデジタル化サービス、 **各種健康管理サービス（健診予約、健診結果管理、特定保健指導、カフェテリアプランなど）をワンストップ**で提供 ・**健康経営･データヘルス支援サービス**の提供 **2）ＨＲマネジメント事業** ・健康保険組合の新規設立支援、事務運営に係わるBPOサービスの提供
設立年月日	2001年7月4日
上場日	2013年10月（東証プライム：6078）
従業員数	1061名（2026年9月末時点）



バリューＨＲ代々木ビル

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

クレド（ミッション・ビジョン・カルチャー）

≫MISSION　我々の使命

一人ひとりの健康管理・健康行動を支援することで
健康生活と健康寿命の延伸に貢献します。

≫VISION　我々の目指す姿

「健康情報のデジタル化と健康管理のインフラ企業」として
絶対的なサービスを提供します。

≫CULTURE　我々が大切にすること

お客さまから教わり、学び、
そして信頼される仕事を続けます。

Copyright © Value HR Co., Ltd. All rights reserved

経営陣の紹介



代表取締役社長　藤田 美智雄

- 1960年青森県弘前市生まれ、1982年国際商科大学（現東京国際大学）卒業
- アーサー・アンダーセン会計事務所（現有限責任あずさ監査法人）入所
- メリルリンチ証券会社（現BofA証券）、青山監査法人（現PwCあらた有限責任監査法人）で人事部長 兼 人事コンサルタント業務に従事
- 1998年にプライスウォーターハウスコンサルタントへ転籍、そこで健康保険組合の分割・設立業務に携わったことをきっかけに、2001年バリューＨＲを創業



代表取締役副社長　藤田 源太郎

- 1985年東京都生まれ、2008年中央大学文学部卒業後、新卒で当社入社
- カフェテリアプランの運営企画を担当後、健康保険組合の新規設立支援コンサルティング営業を経て、社長室長として新規事業やアライアンスに従事
- 2014年に取締役に就任、カフェテリア事業本部を担当
- 2019年より専務取締役に就任、経営企画室長としてIRを担当
- 2021年に代表取締役副社長に就任
- 2026年4月より営業本部管掌を兼務



取締役副社長　飯塚 功

- 一般財団法人日本がん知識普及協会の医療事業部長として施設･巡回健診の責任者を経験し、職域における生活習慣病･メンタル疾患者の早期発見の重要性を体感
- 2005年より当社に参画し、健保組合における効果的な保健事業の実施に尽力
- 2019年に取締役副社長に就任、ヘルスケアサポート事業本部長と営業本部管掌を兼務
- 2026年4月よりヘルスケア事業本部管掌



常務取締役CIO　大村 祐司

- ソフトウェアエンジニアとして個人事業を開業後、2001年より当社に参画、取締役 情報システム本部長として、バリューカフェテリア®システムの開発･構築に従事
- 2014年に常務取締役に就任、情報セキュリティ･コンプライアンス室長を兼務

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

経営陣の紹介

社外取締役

取締役
柳澤 彰子

- アーサーアンダーセン･アンド･カンパニー、駐日デンマーク大使館を経て駐日英国大使館入職後、国際通商部主席商務官として英国の対日プロモーションの牽引と輸入拡大に尽力
- 現在は早稲田大学スポーツビジネス研究所招聘研究員、スターリング大学研究員(マインドスポーツ)などに従事
- 2022年当社社外取締役に就任

取締役
山本 麻里

- 厚生労働省に入省後、三重県桑名市副市長、内閣官房内閣審議官を経て雇用均等・児童家庭局を担当、厚生労働省大臣官房審議官（医療介護連携担当）、内閣官房内閣審議官（内閣人事局）、厚生労働省社会・援護局長、内閣官房内閣審議官（孤独・孤立対策担当室長）を歴任
- 2025年当社社外取締役に就任

社外取締役（監査等委員）

取締役（監査等委員）
吉益 裕二

- 有限責任監査法人トーマツにて約40年間監査業務を経験
- 退所後、吉益公認会計士事務所を立ち上げ、みずほ証券の社外取締役、日本生命主要子会社２社の社外監査役に就任
- 2017年当社社外取締役に就任

取締役（監査等委員）
吉成 外史

- 会計士補としてアーサー・アンダーセン会計事務所に入所、司法試験合格後は法律事務所を開設し、30年以上に亘り弁護士業務に従事
- タカラトミーなど東証一部上場会社等多数の監査役に就任
- 2017年当社社外取締役に就任

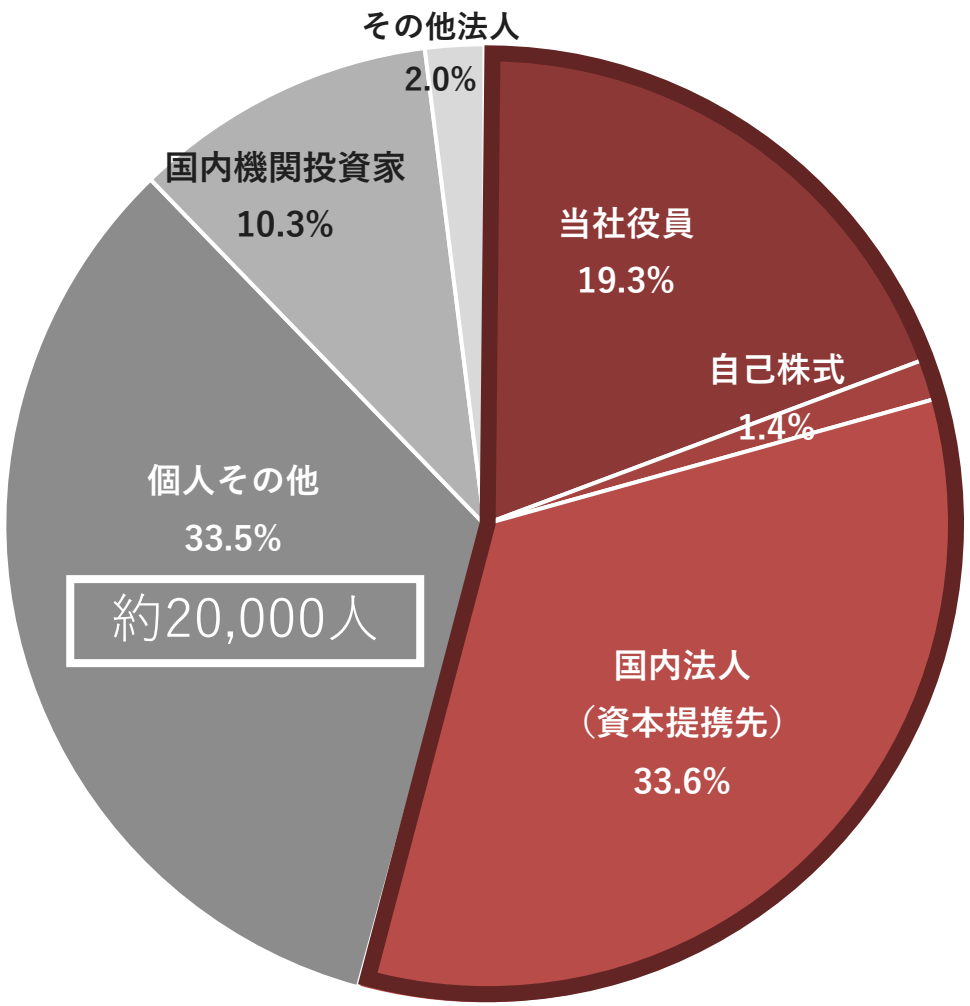
取締役（監査等委員）
唐澤 剛

- 厚生労働省に入省後、老人保健法の改革や介護保険制度の創設に尽力し、2014年には同省保険局長に就任
- 同省退任後、社会福祉法人サン・ビジョン理事長、佐久大学客員教授、シミックホールディングス株式会社の社外取締役などに従事
- 2019年当社社外取締役に就任

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

株主構成（基準日：2026年６月末）

所有者別分布状況



大株主の状況

No	株主名	比率(%)	当社との関係
1	藤田 美智雄	15.33	当社代表取締役社長
2	日本生命保険相互会社	7.98	資本業務提携先（2024年3月～）
3	大同生命保険㈱	6.95	資本業務提携先（2016年6月～）
4	㈱あまの創健	6.53	資本業務提携先（上場前より）
5	日本マスタートラスト信託銀行㈱（信託口）	5.11	–
6	東京海上日動火災保険㈱	3.57	資本業務提携先（2021年12月～）
7	㈱法研	2.77	資本業務提携先（上場前より）
8	㈱大和総研	2.55	資本業務提携先（2023年11月～）
9	SMBC日興証券㈱	2.53	–
10	吉成 外史	1.92	当社社外取締役（監査等委員）
	計	55.24	

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

沿革

2001年7月
監査法人トーマツから出資を受け、
株式会社バリューＨＲ創業
監査法人トーマツグループの健康保険
組合設立に関する業務を受託
「ＨＲマネジメント事業」開始

2001年11月
健康保険組合の保健事業を対象とした
「バリューカフェテリア®」を提供開始
「バリューカフェテリア事業」開始

2005年5月
健診予約システム、
健診結果管理システムを提供開始

2008年7月
特定健康診査及び特定保健指導
の実施に関する代行機関番号取得
（91399048）

2009年7月
健康管理事業の拡大に伴い、
青森県弘前市にデータセンター
を開設

2010年12月
本社を東京都渋谷区千駄ヶ谷に移転。
「バリューＨＲヘルスケアセンター」開設

同ビル内に提携医療機関「バリューＨＲ
ビルクリニック」の新規開業支援。
人間ドック、各種健康診断を提供

2013年10月
東京証券取引所　JASDAQ市場へ上場

2016年12月
東京証券取引所　市場第一部へ昇格

2019年7月
青森県弘前市に
オペレーションセンターを開設

2020年12月
新事業用ビル「バリューＨＲ代々木
ビル」竣工、本社機能を移転

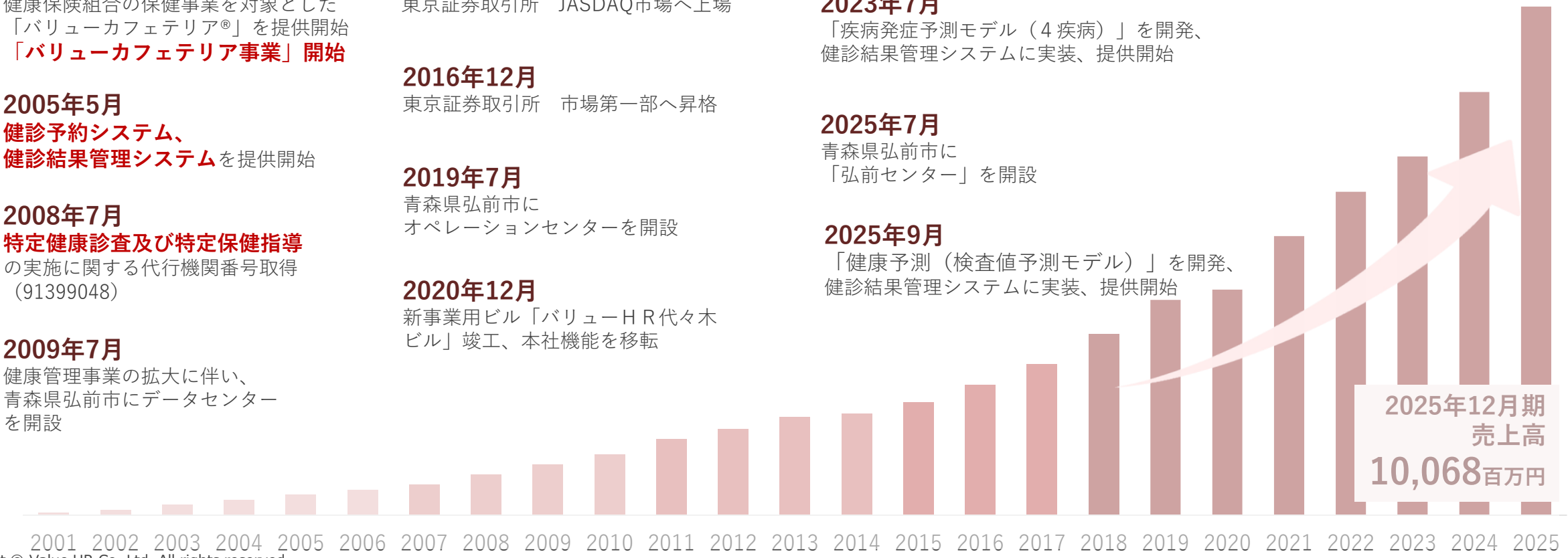
2022年4月
東京証券取引所
プライム市場へ移行

2022年8月
弘前大学COIと共同研究を開始
「健康寿命延伸講座」を開設

2023年7月
「疾病発症予測モデル（４疾病）」を開発、
健診結果管理システムに実装、提供開始

2025年7月
青森県弘前市に
「弘前センター」を開設

2025年9月
「健康予測（検査値予測モデル）」を開発、
健診結果管理システムに実装、提供開始



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

外部環境／「健康寿命の延伸」に向けた関連法令・制度改革

データヘルス計画から始まり、健康経営、そして人的資本投資の推進へ

平成17年	政府・与党医療改革協議会「医療制度改革大綱」；予防を重視する保健医療体系への転換
20年	厚生労働省「特定健康診査制度」；特定健診データ等の電子的標準化
25年	内閣府「日本再興戦略」；国民の健康寿命の延伸を図るデータヘルス計画の導入
26年	厚生労働省「保健事業指針」一部改正；保健事業の実施計画（データヘルス計画）の策定・実施
27年	厚生労働省「第１期データヘルス計画」（～平成29年度）
28年	内閣府「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2016」；データヘルス計画と健康経営の連携
30年	厚生労働省「第２期データヘルス計画」（～令和５年度）
令和２年	内閣府「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2020」；データヘルス計画の標準化
4年	内閣府「経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2022」；人的資本投資の推進
6年	厚生労働省「第３期データヘルス計画」（～令和11年度）

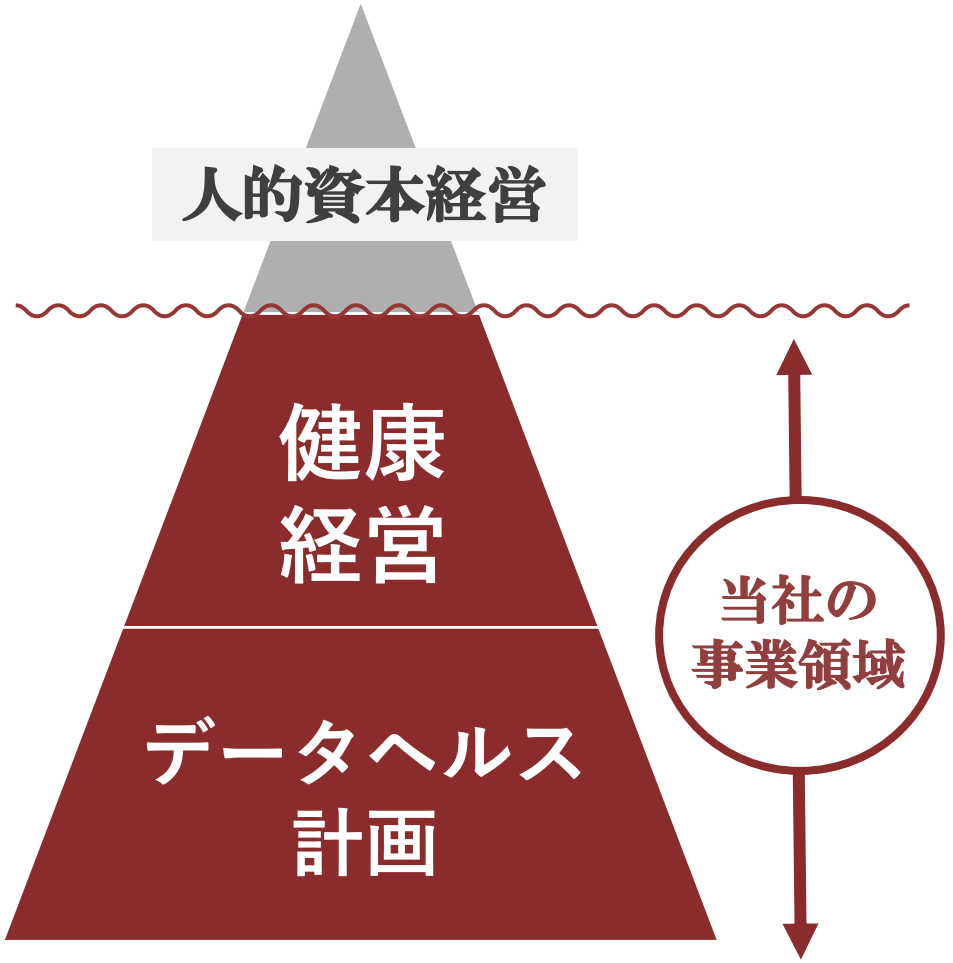
NEW! 【2028年5月までに完全施行】従業員50人未満の企業に対するストレスチェック義務化

（出所）厚生労働省　データヘルス計画作成の手引き　第3期改訂版　令和5年6月　をもとに当社作成

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

外部環境／「健康寿命の延伸」を推し進める３つの政策キーワード

「健康寿命の延伸」



企業が従業員の知識やスキルを資本と捉え、
成長を促進することで、
企業の持続的な競争優位を確立する経営手法。

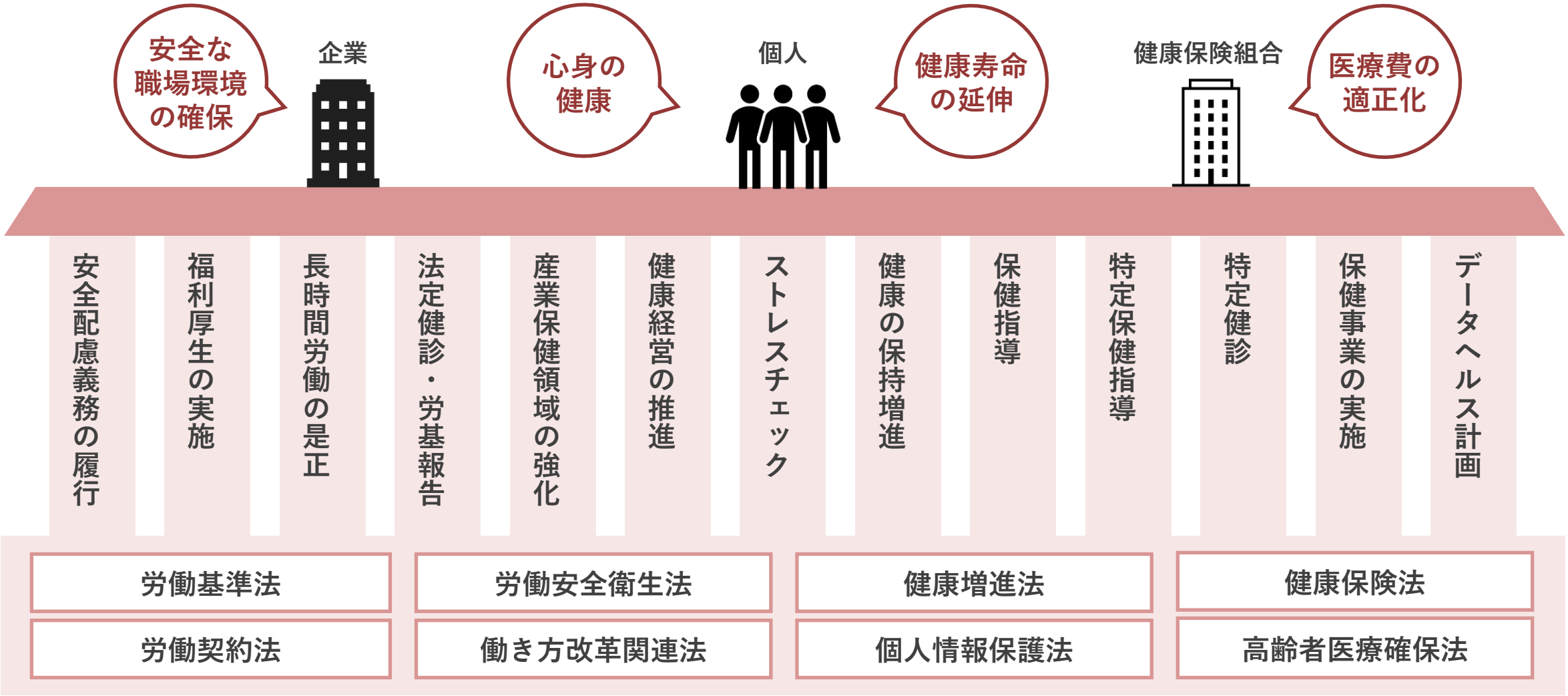
企業が従業員の健康管理をコストではなく、
【健康投資】と位置づけて支援し、
企業全体の生産性向上と持続的成長を促進する。

健康保険組合の役割【治療から予防へ】
健康データ（健診結果、レセプト）を活用し、
国民の健康維持や医療費削減を目指す。

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

健康管理のインフラとは

企業や健康保険組合に対し、法律に基づいた健康管理施策を支援するサービスを提供



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

当社事業の独自性と強みについて

強み 01 ワンストップサポート



健診業務の事務代行・DX化、二次検査勧奨や健診結果の分析による課題の抽出、施策の実行支援や効果検証まで、法人が行う健康管理施策を**ワンストップサポート**。

強み 02 健診機関ネットワーク



日本**全国4,000健診機関**ネットワークを活かした柔軟な健診実施体制。

競合よりも高単価な受診者送客実績から**健診予約枠を確保**・利便性UP

強み 03 カスタマイズ



Full Customize

多様な業種業態のお客様にあわせたシステム開発とBPOによる柔軟な**カスタマイズ**を実現。
お客様ごとの業務フローを確立し、伴走支援により、**解約率1%未満**

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

事業紹介／売上構成比　～売上高の90%が【ストック型】～

バリューカフェテリア事業

➢ 健康管理サービス「バリューカフェテリア®」システム
（ワンストップサービス）



企業　健康保険組合　個人　健診/保健指導機関　提携事業者

全事業に占める売上構成比			82%
内訳	1)	システム利用料【ストック】	39%
	2)	事務代行サービス【ストック】	34%
	3)	特定保健指導	15%
	4)	カフェテリア販売手数料・広告【ストック】	6%
	5)	医療機関支援など【ストック】	6%

HRマネジメント事業

➢ 事務運営サービス
➢ 設立支援コンサルティング



健康保険組合

全事業に占める売上構成比			18%
内訳	1)	人材派遣【ストック】	50%
	2)	BPO【ストック】	47%
	3)	設立支援コンサルティング	3%

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

バリューカフェテリア事業
サービス紹介
収益モデル

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

バリューカフェテリア事業の収益構造

企業、健康保険組合向けに健康管理のワンストップサービスを展開



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

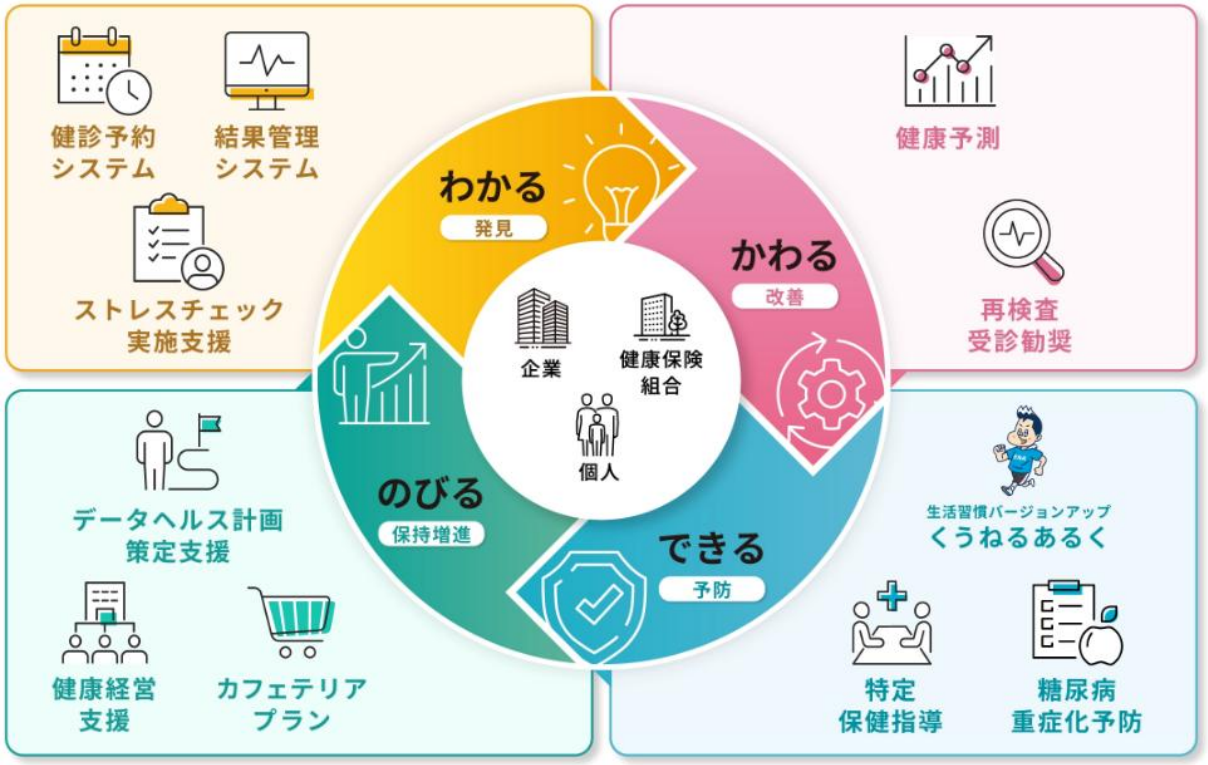
健康管理のワンストップサービス紹介（４つのコンセプト）

自社開発の健康管理システムとBPOサービスを提供し、企業・健康保険組合・個人の健康管理をサポート。
ご要望に応じたサービスを選択導入いただき、一人ひとりの健康管理・健康行動を支援。

一人ひとりの健康づくりを ４つのコンセプトで支援

- 健診やストレスチェックで、今の健康状態が **わかる**
- 生活習慣を見つめ直し、意識が **かわる**
- 明るい未来のために自分から行動 **できる**
- 健康づくりを継続し、健康寿命が **のびる**

（健康管理プラットフォーム）
－ バリューカフェテリア®システム －



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

健診代行サービス（事務代行サービス）

・健康診断の実施準備、予約・精算・結果管理をサポートし、企業・健保の煩雑な事務作業を大幅削減
・バリューカフェテリア事業の収益構造の26%を占めており、現在最も多く導入いただいているサービス

POINT
サービスの特長

ネット予約で
スムーズな健診予約を実現

＋

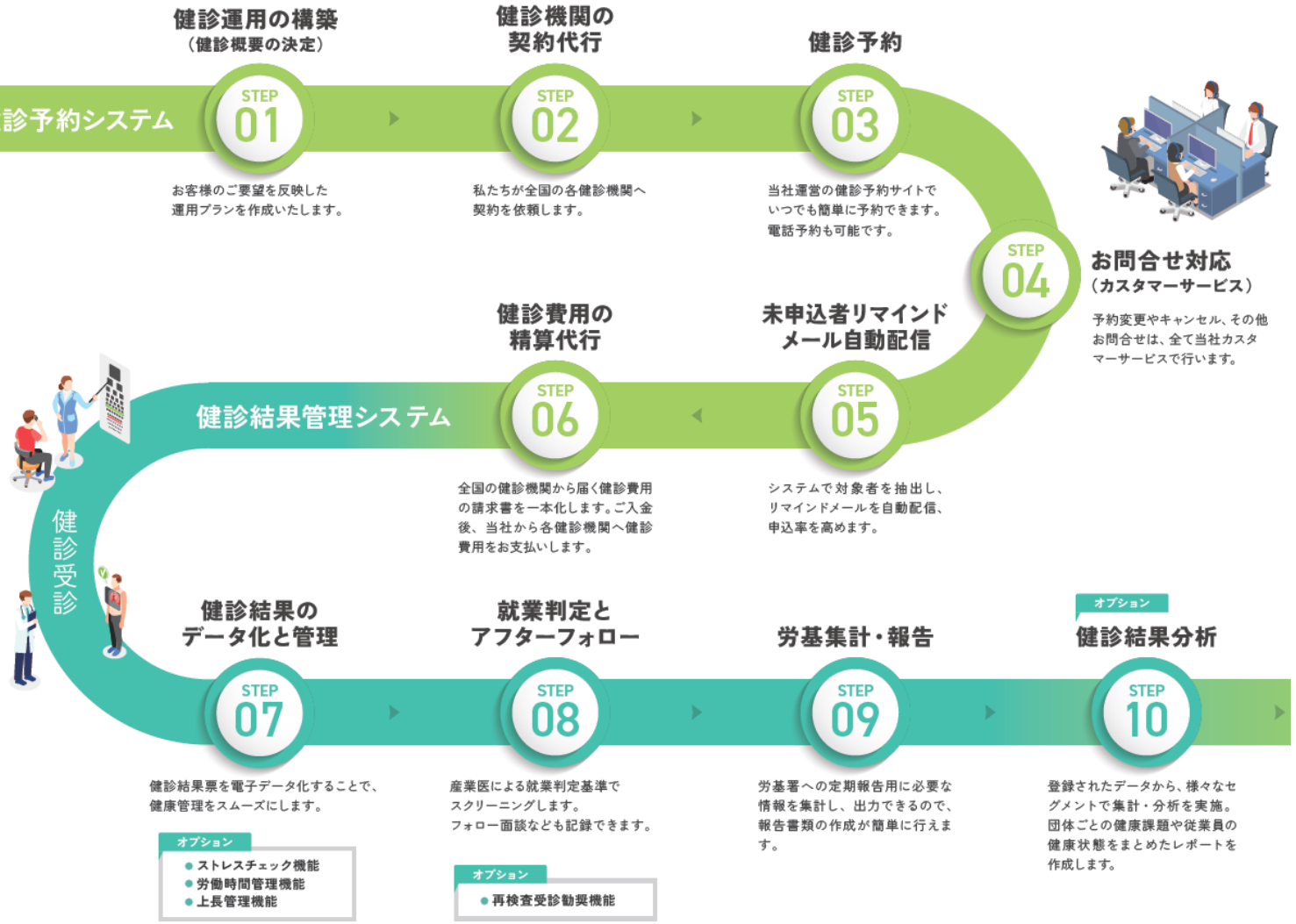
健康管理システムの
カスタマイズが可能

＋

日本全国の
健診機関と連携

＋

複雑な運用に対応できる
オペレータ体制



Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

ＨＲマネジメント事業
サービス紹介
収益モデル

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

ＨＲマネジメント事業・サービス紹介

健康保険組合の新規設立・合併・分割から運営支援まで丸ごとサポート

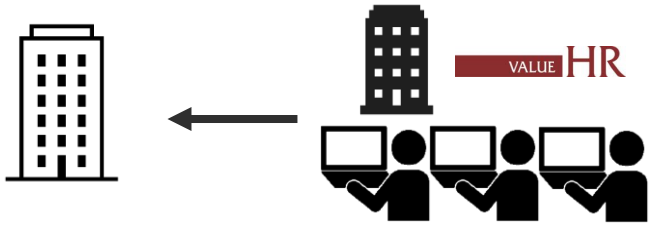
健康保険組合設立支援コンサルティング



60健保以上の設立支援実績で培ったノウハウで、企業の健康保険組合設立をサポートします。
支援実績シェア46%*（業界No.1）

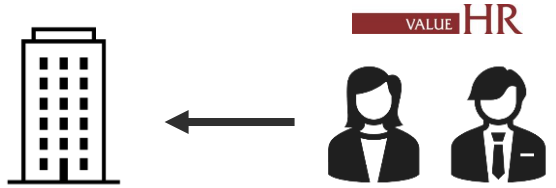
出所：健康保険組合連合会より当社推計(2001年から2025年)

業務委託（BPO）



健康保険組合支援事業で培ったノウハウを活かし、当社のBPOセンターにて専門スタッフが健康保険組合の日常事務を代行します。属人化されない業務体制を確保できます。

人材派遣



職員から管理職まで、健康保険組合業務に精通した経験豊富なスタッフを派遣します。

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

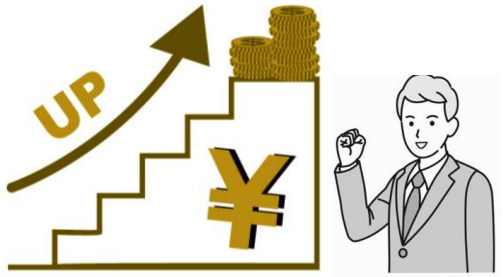
企業が自社で健康保険組合を設立するメリット

1 保険料負担の軽減

保険料率を健康保険組合ごとに任意で設定できる



✓年間で企業として**億単位のコストカットの可能性**



✓ 従業員の保険料負担割合**を減らし、給与金額UP**

2 自社の健康経営施策の拡充・活性化

✓**福利厚生制度の充実**

企業の福利厚生を健康保険組合で代行し、人間ドックの補助金UP
や健康増進事業といった疾病予防につながる保健事業など任意に設計
税制上メリットもあり（課税所得⇒非課税）企業のニーズに合致した
健康保険組合の健康管理事業を構築でき、福利厚生制度の拡充を実現

✓**ハイレベルな健康管理の実現**

企業の事業形態や人員構成に見合った疾病予防や健康増進の施策
を行うことができ、従業員・家族の健康管理の充実に寄与
健康経営優良法人の上位企業群の大半が自社の健康保険組合を保有

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

ＨＲマネジメント事業・収益構造

健康保険組合の新規設立・合併・分割から運営支援まで丸ごとサポート



❑ 健康保険組合の主な２つの業務 ❑

１）日常業務（保険給付等）

		当社支援サービス
決裁・承認	常務理事	人材派遣サービス
庶務・予算決算	事務長	
適用業務	職員	BPOサービス
給付業務		
経理業務		
問合せ窓口		

２）保健事業業務

		当社支援サービス
健康診断、がん検診 生活習慣予防、禁煙対策 メンタルヘルス対策 運動習慣の推奨 特定保健指導(2008年～) データヘルス計画(2013年～)	職員	バリュー カフェテリア® 事業のサービス

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

サステナビリティの取り組み

当社は「健康管理のインフラ」を目指し、事業活動を通じた社会課題解決へ貢献

■当社の取り組み

E （環境）		・健康管理システムの提供により、健診業務全般のDX化・ペーパーレス化推進 ・社内申請のペーパレス化推進
S （社会）		・企業への健康経営支援を通じた従業員の働きがい向上、経済成長促進 ・社長が旗振り役として、自社の健康管理サービスを取り入れた健康経営を推進。 ・健康保険組合の保険制度・疾病予防の維持のための財源確保 ・健康保険組合のDX化支援による効率的な運営と利便性向上 ・健康増進/疾病予防に関する教育機会を提供。 健康リテラシー向上により、健康寿命の延伸に貢献 ・女性社員の積極的な採用と管理職登用 （2024年末時点　社員の女性比率79.9%、女性管理職比率29.9%） ・ワークライフバランスの確保（有給休暇取得率88.2% 平均16日取得） ・自社所有ビル内に接種会場を設営し、社員本人と家族の新型コロナウイルスワクチン接種を支援。(22年度)
G （ガバナンス）		・コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方の開示 ・ISO 27001、JIS Q 27001、プライバシーマークの認証取得

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

健康経営推進の目的と体制について

✓ 健康経営推進の目的

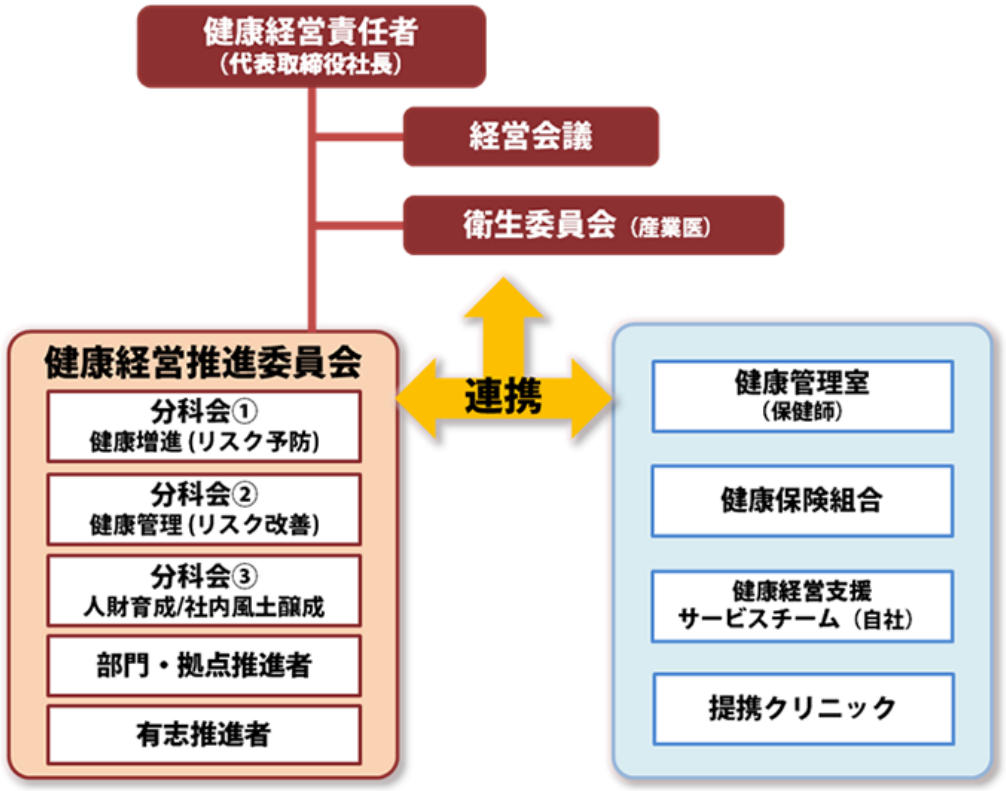
バリューＨＲ 健康経営宣言

株式会社バリューＨＲおよびそのグループ会社は、健康情報のデジタル化と健康管理のインフラを目指す企業として、社員やそのご家族のさらなる健康維持・増進を図るとともに、より働きやすい職場環境を創出することが企業力を高める重要な要素であるとの考えのもと、健康経営の実践を宣言します。

代表取締役社長　藤田 美智雄



✓ 健康経営推進の体制



経営のトップが健康経営推進の責任者となり、健康経営推進委員会を中心に社員の健康管理を進めています。委員会内には現場の声を反映する「分科会」が設置され、実効性のある施策を実施。女性の健康増進チームが女性特有の健康課題への取り組みを行い、働きやすい環境作りを推進しています。また、社長がトーマツ健康保険組合の理事を兼務し、組合との連携強化により、健康診断結果やデータを活用した効果的な施策が進められています。

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

企業の健康経営支援：当社で支援するサービス領域

健康経営銘柄選定及び健康経営優良法人（大規模法人部門）認定要件「制度・施策実行」項目抜粋

			当社が支援するサービス
従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題に基づいた具体的な目標の設定	健康経営の具体的な推進計画	・健康経営支援ｺﾝｻﾙﾃｨﾝｸﾞ 
	健診・検診等の活用・推進	従業員の健康診断の実施（受診率100%）	・健診予約システム 
		受診勧奨に関する取り組み	・健診結果管理システム
		50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施	・ストレスチェック
健康経営の実践に向けた土台づくり	ヘルスリテラシーの向上	管理職・従業員への教育	・くうねるあるく＋ふせぐ 
	ワークライフバランスの推進	適切な働き方の実現に向けた取り組み	
	職場の活性化	コミュニケーションの促進に向けた取り組み	
	病気の治療と仕事の両立支援	私病等に関する復職・両立支援の取り組み	
従業員の心と身体の健康づくりに関する具体的対策	保健指導	保健指導の実施および特定保健指導実施機会の提供に関する取り組み	・特定保健指導 
	具体的な健康保持・増進施策	食生活の改善に向けた取り組み	・くうねるあるく＋ふせぐ 
		運動機会の増進に向けた取り組み	
		女性の健康保持・増進に向けた取り組み	
		長時間労働者への対応に関する取り組み	・健診結果管理システム 
		メンタルヘルス不調者への対応に関する取り組み	・オンライン・ドクター 
	感染症予防対策	感染症予防に向けた取り組み	・くうねるあるく＋ふせぐ 
	喫煙対策	喫煙率低下に向けた取り組み	
		受動喫煙対策に関する取り組み	

出所：令和4年6月「健康経営の推進について」経済産業省、ヘルスケア産業課

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

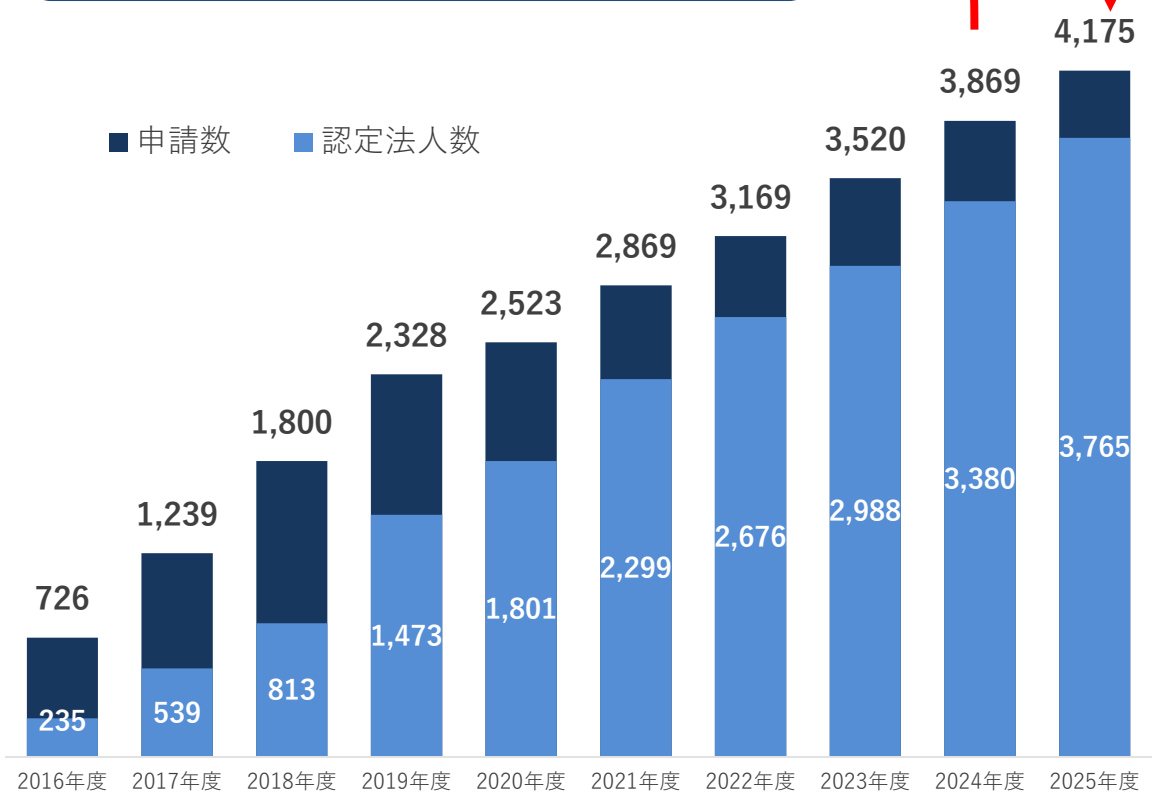
企業における健康経営の推進状況

健康経営の推進は、大企業のみならず中小企業においても加速
当社が提供する「健康管理システム導入」「事務代行サービス」の受託環境は追い風

健康経営優良法人認定状況（大規模法人部門）

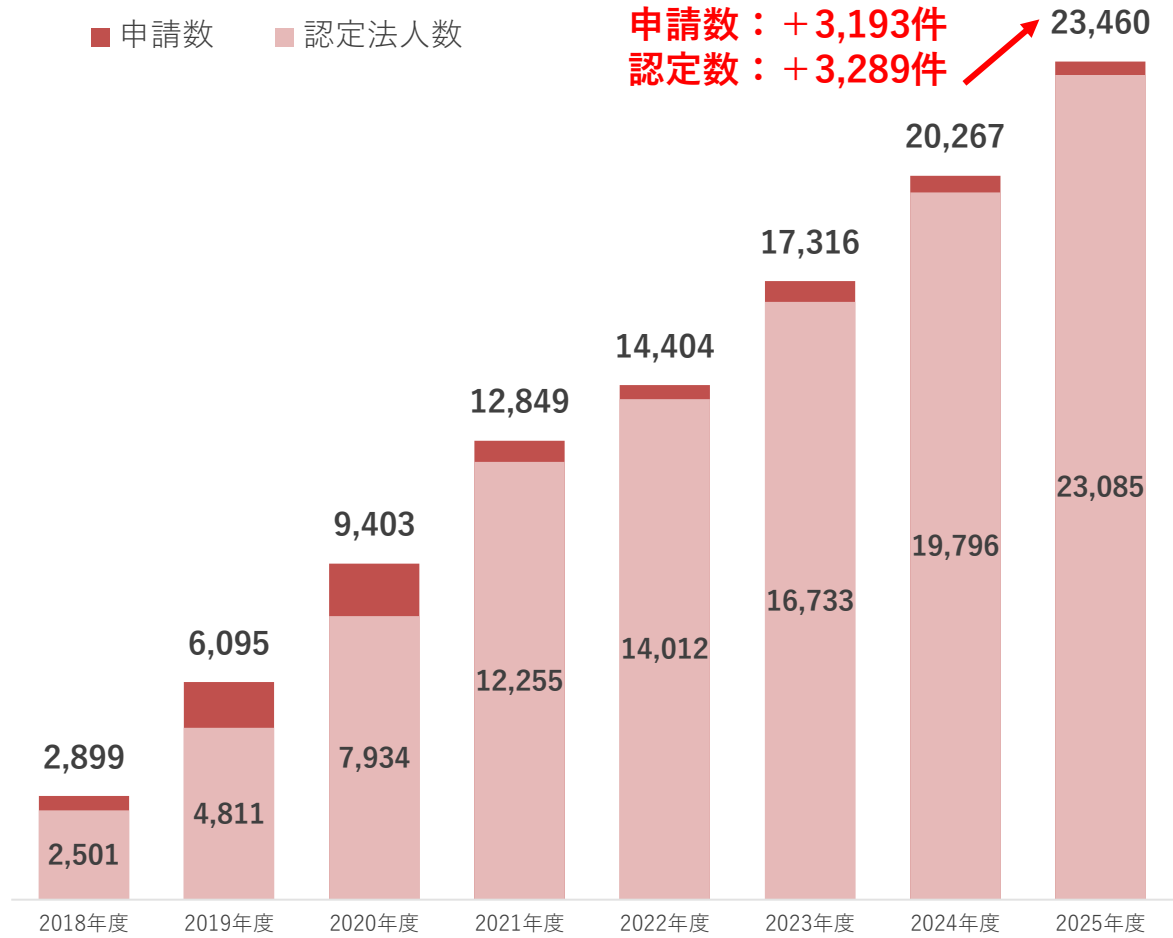
日経平均株価を構成する225社のうち84%が「健康経営度調査」に回答（2023年度）

申請数：＋306件
認定数：＋385件



健康経営優良法人認定状況（中小規模法人部門）

申請数：＋3,193件
認定数：＋3,289件



出所：経済産業省『第５回 健康経営推進検討会 事務局資料』より作成

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved

- 本資料は株式会社バリューＨＲ(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。
- 本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。
その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】
株式会社バリューＨＲ　IR担当
Email　info@valuehr.com
URL　https://www.valuehr.com/

Copyright © Value HR Co.,Ltd. All rights reserved